

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月29日
調査者名：中村範之調整員

要請番号 (031 - 02 - 1 - 01)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	●新規 ○交替	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) ECOLOGICAL RESEARCH	1 代目	

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) サバ州公園局 (現地公用語) TAMAN - TAMAN SABAH
	2) 勤務先名 (日本語) クロッカー山脈公園事務所 (現地公用語) CROCKER RANGE PARK OFFICE
	3) 勤務先住所 サバ州ケニンガウ 主要都市 (コタキナバル市) から 140 Km 交通手段 (車) で 2.5 時間
	4) 事業内容及び予算 クロッカー山脈公園の管理、調査、エコ・ツーリズムの振興等を行っている。職員数は29名、2001年の運営予算は約800,000リングギット (1US\$=3.77リングギット)。なお、サバ州公園局は現在JICAの協力によりサバ州政府が実施している「ボルネオ生物多様性/生態系保全プログラム (BBEC)」の公園管理分野の主務機関となっている。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 州立公園の適切な管理のためには、自然環境の調査研究に基づくモニタリングとそれを受けた管理計画の見直しが必要となっている。管理計画はBBECの下で他のサバ州側関係機関と共同で作成中である。管理計画の中では公園を水源とする河川、水管理は重要な項目となる。しかし、水域生物の調査・モニタリングに関して調査体制が不十分であるため本要請となった。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 調査担当官 (現地公用語) RESEARCH OFFICER	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 クロッカー山脈公園 (約14万ha) を水源とする主要な8つの河川流域において、定期的に水生昆虫、魚類及び水質などの生息環境を配属先スタッフとともに調査する。必要に応じて標本も採集も行う。水生生物相の河川ごとの違い、季節的变化などを把握し、公園管理計画に反映させる。このため水生昆虫又は魚類の基本的な同定能力と生息環境を調査し、とりまとめる能力が求められる。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 標本採集及び水質調査に用いる基本的な器具は揃っている。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ・公園長 (大卒・森林学、36歳) ・レンジャー兼研究員 (短大卒、30歳)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 レンジャー5名 (基本的な生物学の知識は持っているが、専門的な知識は持っていない。)
7) 訓練すべき言語 (マレイ語* / 英語) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) サバ州公園局には現在2名のJICA専門家 (分野：公園管理計画、住民参加) が配属されている。		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (生物学系)
----	--

生活	生活環境：気候 (熱帯雨林) 乾期 5月～8月 雨期 11月～3月) ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (10万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月29日
調査者名：中村範之調整員

要請番号 (031 - 02 - 1 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	●新規 ○交替	15 1 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) ECOLOGICAL RESEARCH	1 代目	

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) サバ州公園局 (現地公用語) SABAH PARKS	
	2) 勤務先名 (日本語) 海洋公園管理事務所 (現地公用語) TUNKU ABDUL RAHMAN PARK OFFICE	
	3) 勤務先住所 サバ州コタキナバル市	主要都市 (コタキナバル市) から 6 Km 交通手段 (船) で 0.4 時間
	4) 事業内容及び予算 同事務所は5つの島からなる海洋国立公園の管理・運営を行うほか、州内にある他の海洋国立公園の本部としての役割を有している。公園海域の定期的な調査及び来園者向けの展示施設の管理などを行う。職員数は13名、2001年の運営予算は約800,000リンギット。(1US\$=3.77リンギット)	

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同海洋公園は州都に近い海域にあることから、近年海域の水質の悪化が進んでおり、珊瑚礁の減少も懸念されている。しかしながら専門的な知識に基づく生態系全般についてのモニタリングが行われていないことから具体的な公園管理計画の策定が困難となっている。このため海洋の水質及び珊瑚礁に関する専門的な調査体制の確立に協力できる隊員の要請となった。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 調査担当官	(現地公用語) RESEARCH OFFICER
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 水質調査に関しては、現在ごく一般的な指標 (水温、ph、溶存酸素量、電気伝導度など) に基づく調査しか行われていないので、生態系の保全に役立つより広範な指標に基づく水質調査体制を確立に対する協力を行う。また珊瑚礁のモニタリングについては定期的に生息率 (coverage)、生息状況、種類などについての調査を行う。このため珊瑚礁を主とする海洋生態系に対する知識と調査能力が求められる。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 珊瑚礁調査及び海水水質調査に使用する基本的な機材は揃っている。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 海洋調査官 (大卒、29歳、同公園調査部門の責任者)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同公園職員 (調査に関する経験はあるが専門的な知識は有していない。)
	7) 訓練すべき言語 (英語*/マレイ) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (海洋生物学) 潜水ライセンス
----	---

生活	生活環境：気候 (熱帯雨林) 乾期 5月～8月 雨期 11月～3月 ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (34万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月30日

調査者名：田邑恵子調整員

要請番号 (122 - 02 - 1 - 01)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ジョルダン	(日本語) 生態調査 (現地公用語) Ecological Research (職種コード 173)	○新規 ●交替 2代目	15 1 年度 次隊 以降
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 内務省登録NGO (現地公用語) Ministry of Interior r		
	2) 勤務先名 (日本語) 王立自然保護協会 (現地公用語) The Royal Society for the Conservation of Narture		
	3) 勤務先住所 主要都市 (アンマン) から 0 Km アンマン 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 ジョルダンの自然保護を目的に設立されたNGO。主な活動内容は、1)自然保護区の設定と管理、2)希少種の保護・繁殖、3)野生生物保護、4)持続的な自然資源活用の促進、5)環境保全のための啓蒙活動が挙げられる。自然保護区での保護活動、啓蒙活動の他、エコ・ツーリズムなどの取り組みもなされている。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 狩猟対象種の生息数の把握と環境に配慮した狩猟計画の策定中であるが、その基本となるジョルダン内の水鳥調査 'Census of Birds in Jordan' の十分なデータ収集調査が終了していない。継続調査への参加と調査結果の統計的処理に関わる提案を行うことが期待されている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 調査員 (現地公用語) Reseacher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・調査部職員及び自然保護区の職員と共に鳥類を中心とした個体数の生息調査を行い、統計をまとめる。 ・充分な野外調査経験、とりわけ鳥類についての知識が豊富であることが不可欠である。 ・調査結果を基に出生率・繁殖率・分布率などを導き出せる統計的処理の知識があることが望ましい。 ・砂漠等ハードな条件下での調査を行い得るだけの体力が必要である。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 協会所有のPC及び初代隊員の隊員支援経費にて購入したフィールドスコープ (Nikon ED 3 -A) 2台		
要 請 概 要	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 知識・経験は様々であるが、数年に渡ってフィールドで調査にあたってきた職員がほとんどである。海外からの専門家の指導を仰ぐ、研修に参加する等して常にレベルアップをめざしている職員が多い。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 指導を行うというよりも、調査チームの一員として、知識・経験を共有しようとする姿勢が重要とされる。
	7) 訓練すべき言語 (アラビア語※、英語) 語		
要 請 概 要	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 写真・デザインのJOCV 2名が活動中。		
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 大卒 鳥類調査の経験		
生活	生活環境：気候 (地中海式気候) 乾期 3月～11月 雨期 12月～2月) ・気温 (15 ℃位) 任地の人口 (約180万人) ・日用品：価格 (□高い □普通 □安い) 、品質 (□良い □普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 □欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年5月14日
調査者名：山本るみ子、佐宗文

要請番号 (218 - 02 - 0 - 08)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ジブティ	(日本語) 生態調査 (現地公用語) Recherches Ecologique (職種コード 173)	○新規 ●交替 2代目	15 1 年度 次隊 以降
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 都市計画国土整備環境省 (現地公用語) Ministere de l'Habitat de l'Urbanisme de l'Environnement et de l'Amenagement du		
	2) 勤務先名 (日本語) 国土整備環境局 (現地公用語) Direction de l'Environnement et de l'Amenagement du Teritoire		
	3) 勤務先住所 ジブティ 主要都市 (ジブティ市内) から Km 交通手段 (徒歩) で 0.3 時間		
	4) 事業内容及び予算 同省の環境、国土整備分野を担当する部署では、環境保護関連プロジェクトの計画立案および実施を推進している。1998年より紅海およびアデン海の海洋保護機構 (PERSGA) のプロジェクトが進行中。ジブティ沿岸地域の海洋保護地域設定に向けて各種調査が計画・実行されている。予算は94万DJF (約US\$5,300)		
要請概要	1) 要請理由 (目的) ジブティ沿岸地域の海洋保護地域設定の調査・実行の一員として活動すると共に設定後の運営を担う専門員の人材育成が望まれている。海洋生物系の知識を持ち、特に潜水調査等の経験のある人材が不足しており、今回の要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 調査研究員 (現地公用語) Ecologiste		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 安全な潜水調査の為に技術指導、各種海洋調査継続およびモニタリング体制構築のサポートを実施する。また、海洋自然保護の啓蒙活動という観点から、小中学校で実施されている環境クラブ等への協力も求められている。海洋生物系の調査経験および潜水士技術が求められている。配属先は、慢性的な財政難の為に計画が頻繁に変更になる。費用をいかに安く抑ええるかという工夫をしながら地道に根気強く調査活動を継続できる精神力が求められる。ジブティは、高温多湿という過酷な環境のため、それに耐えられる体力が望まれる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター(Windows 95)、プリンター、ダイビング機材(これから導入予定)、双眼鏡、フィールドスコープ、GPS		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) PERSGAコーディネーター1名、多様性研究グループ長(現在、フランス留学経験あり)、他1名以上の男性3人。学歴：生物系の修士相当 年齢：30~36歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 環境局および漁業局の職員30歳代の男性 ダイビングレベルは、オープン・ウォーター (PADI)	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 青年海外協力隊員1名(12年度1次隊・生態調査)		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 大卒 潜水士		
生活	生活環境：気候 (乾燥地気候) 乾期 6月~10月 雨期 11月~3月 ・気温 (20-50℃位) 任地の人口 (63万人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年5月21日

調査者名：末岡 直樹

要請番号 (283 - 02 - 0 - 16)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ザンビア	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	○新規 ●交替	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Ecological Research	8 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 観光・環境・天然資源省 (現地公用語) Ministry of Tourism, Environment and Natural Resources		
	2) 勤務先名 (日本語) ザンビア野生生物局 (現地公用語) South Luangwa Area Management Unit, Zambia Wildlife Authority		
	3) 勤務先住所 主要都市 (チバタ) から 160 Km 東部州ムフエ 交通手段 (バス) で 5 時間		
	4) 事業内容及び予算 ザンビア野生生物局は国内19箇所の国立公園と36箇所の狩猟管理地域を管理している。隊員の配属先は1つの国立公園と3つの狩猟管理地域を運営しているユニットの調査部門である。ノルウェーの政府援助機関等からの予算支援がある。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 生態調査官の人材不足及び現地人スタッフが、調査立案、解析等の作業を十分に行うことが出来ていないので、生態調査業務を通じて現地人スタッフへの協力が求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 生態調査官 (現地公用語) Wildlife Biologist		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①大型動物の生息動向調査②草食動物による植生の変化調査③定期的な英文レポート提出等。 広範囲な公園全てをカバーすることが出来ず、歴代隊員は、独自にテーマを選定して活動を行ってきている。定例作業としては、固体数調査、狩猟管理地域での動物生息数調査がある。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 GPS機材、四輪車 (トヨタランドクルーザー)		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) スカウト、1名、タンザニア野生生物管理学校卒 1名、野生生物局訓練所卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 指導対象者は野外での作業には精通しているが、調査立案、まとめには課題が残る。年齢30~50歳位。
	7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ノルウェー及びEUからの資金援助			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒		
生活	生活環境：気候 (サバンナ) 乾期 4 月~11 月 雨期 12 月~3 月) ・気温 (10~30 ℃位) 任地の人口 (10000 人) ・日用品：価格 (☑高い □普通 □安い)、品質 (□良い ☑普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 ☑欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月19日

調査者名：綿引純男調整員

要請番号 (322 - 02 - 1 - 04)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
コスタ・リ カ	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	●新規 ○交替	15 1 年度 次隊 以降	
	(現地公用語) Investigacion de vida silvestre	1 代目		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境エネルギー省 (現地公用語) Ministerio de Ambiente y Energia			
	2) 勤務先名 (日本語) プロジェクト・サベグレ (現地公用語) Proyecto Savegre			
	3) 勤務先住所 主要都市 (サンホセ) から 180 Km プンタレナス県アグレ市 交通手段 (バス) で 4 時間			
	4) 事業内容及び予算 プロジェクト・サベグレは生物多様性の保全、地域内の生産性の向上及びこれらの活動への地元住民の参加を目標としている。プロジェクト期間は2000～2004年までの五年間、2001年の予算は976,828米ドルであるが、5年間の延長予定がある。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) プロジェクト下流域にあるマヌエル・アントニオ国立公園は今年面積の拡張を行った。それに伴い、野生動物の保護政策、特に調査分野に力を入れるべく、プロジェクト・サベグレに協力を求めてきたが、プロジェクト内にそのような人材が不足しているため、協力隊にその役割を期待している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 調査員 (現地公用語) Investigador			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 国立公園の管理人、環境エネルギー省の職員及び周辺住民と共同し、野生動物保護のための調査を行う。また、それらの調査結果を生かした環境教育も期待されている。調査内容としては、保護すべき種の設定とその保護のために必要な調査、周辺地域での生息状況調査等が考えられる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし			
	5) スタッフ／同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) プロジェクト全体では9人。隊員の主なカウンターパートは環境エネルギー省保護区担当官、経験は15年ほど。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 国立公園職員は自然に関する経験的知識をもっている。	
			7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) プロジェクト自体がスペインとコスタリカの共同プロジェクトである			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (生物学)			
生活	生活環境：気候 (高温多湿) 乾期 12月～5月 雨期 5月～12月 ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (15000 人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年1月29日

調査者名：岸 隆司

要請番号 (507 - 02 - 0 - 01)

国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	○新 規 ●交 替 2 代目	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Ecological Reserch		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境・水省 (現地公用語) Ministry of Environment and Water		
	2) 勤務先名 (日本語) ブルガス地域環境監視局 (現地公用語) Regional Inspectorate of Environment and Water - Burgas		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ソフィア) から 385 Km ブルガス 交通手段 (バス) で 6 時間		
	4) 事業内容及び予算 ブルガリアにある15地方環境監視局のうち、規模の大きいものの1つである。この地域の森林、大気、水質、土壌等をサンプリングし汚染度の分析を行っている。1971年森林部門、74年に環境部門を設立。年間予算は、30万5710レバ (約US134,000)。職員数43人		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 前任者が「水生生物を用いた海域の生態調査」および「国内河川生態調査のデータベース化」を進めており、引き続き同活動を継続・推進させるため更なる協力が必要である。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 生物学研究者 (現地公用語) biologist, еколог		
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 日本・EU等の水生生物調査法・測定法を参考にした「水生生物を用いた海域の生態調査」および「国内河川生態調査のデータベース化」の業務を進めると同時に、一般業務 (河川の生態調査、クロロフィルa測定) にも参加する。 海域・淡水域の生態調査に関する知識・技術、及びコンピューターを用いた調査データの一般的な処理・管理技術が求められる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水生昆虫用低倍率双眼実体顕微鏡、水生微生物用高倍率光学顕微鏡、phメーター、溶存酸素メーター、採集用網、クロロフィルA測定用濾過フィルター及びポンプ、遠心分離器、吸光計測器、インキュベーターなど		
条 件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 人数：1 学歴：ソフィア大学卒業 経験：淡水生態調査10年 地位：専門家のリーダー 年齢：47歳		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生態学者 研究者		
生 活	7) 訓練すべき言語 (ブルガリア) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) PHARE (EUによる東欧支援) からの機材援助 (車両等も含む)、JICAからの単独機材援助を1993年に受けている。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (生物学) 水生生物に関する知識		
生活	生活環境：気候 (明確な四季) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 (-10~40℃位) 任地の人口 (16万 人) ・日用品：価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☒普通 □欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月24日

調査者名：岸 隆司

要請番号 (507 - 02 - 1 - 01)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ブルガリア	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	○新規 ●交替	15 2 年度 次隊 以降	
	(現地公用語) Ecological Research	2 代目		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境・水省 (現地公用語) Ministry of Environment and Water			
	2) 勤務先名 (日本語) 環境執行局 (現地公用語) Executive Environmental Agency (EEA)			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ソフィア市内) から Km ソフィア 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 ブルガリアの環境監視事業の執行と、全国の地方監視局の統括機関である。(大気、水、土壌、生物多様性、保護区、廃棄物、騒音、放射能などの監視、管理)。年間予算120万レヴァ(約60万US\$)。職員数100人。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 同国で行われている生物を用いた水質監視業務(生物モニタリング)は、EU諸国で運用されている手法を基にして改編されたものに依っている。しかし、それに携わる十分な数のスタッフがいないため(全国で7人)、業務の遂行がスムーズに進んでいない。また、国の中央機関として、全国15の地方監視局の生物モニタリングに関する業務を調整し、データの取りまとめ及び定期レポートの執筆を行っている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 生物モニタリングの専門家 (現地公用語) Biologist in water monitoring			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・野外調査：水生無脊椎動物を用いた水質監視業務に関する採集及び一般的な水質測定 ・実験室業務：生物サンプルの同定、分析一般とそれに基づく水質の判定。 ・一般業務：国内の生物モニタリングに関する調整。データベースを用いた調査結果の取りまとめ。地方監視局職員のための研修の準備など。主に水生無脊椎動物を用いた水質監視業務(生態調査)に関する知識と技術。コンピュータ(Windows、Excel、Accessなど)を用いて業務を行える技術。水質調査(生態調査)に関する経験。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・野外水質調査に関する一通りの機材(携帯pHメーター、溶存酸素計など) ・生物モニタリングに必要な一通りの機材(採取網、プランクトンネット、Max45倍実体顕微鏡など) ・パソコン(Windows NT4.0、Pentium100Mhz程度)			
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Svetoslav Cheshmedjiev プロヴディフ大学院卒 34歳(環境化学)生態調査(水生生物)分野で9年の実務経験環境執行局水質監視課主任		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 全員水生生態学者、化学者、環境専門家	
	7) 訓練すべき言語 (ブルガリア*・英語) 語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 主にEU諸国による様々な金融援助 (PHARE-EUによる東欧支援) JICAによる日本への研修員受入れ			
	条件	学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒(生物学系) 実務経験3年程度		
生活	生活環境：気候 (明確な四季) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月・気温 (-10-40℃位) 任地の人口 (110万 人)・日用品：価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (☒豊富 □普通 □欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年5月23日

調査者名：宮沢 直樹

要請番号 (253 - 02 - 0 - 17)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ニジェール	(日本語) 植林 (職種コード 174)	○新規 ●交替 2代目	15 1 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Reboisement		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 水利・環境・砂漠化対策省 (現地公用語) Ministere de l'Hydraulique, de l'environnement et de la Lutte contre la		
	2) 勤務先名 (日本語) カレゴロ地区4か村 (現地公用語) Village de Sottore, Sarande-bene, Dambou, Balati		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ニアメ) から 21 - 40 Km カレゴロ地区4か村 交通手段 (バス) で 2 時間		
	4) 事業内容及び予算 土壌整備、植林、砂漠化防止に関する行政を司る。住民に対する啓発や技術の普及を行う。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 「カレゴロ緑の推進協力プロジェクト」(1993/01~2001/6)の植林分野において、地域住民に植林活動の意義を普及させた。生活改善計画においても前任の植林隊員が住民苗畑、直播き植栽に関する技術を普及すべく活動を展開しているが、住民自身で植林活動を継続して行うことはまだ難しい。このグループ派遣では、より住民の生活に根ざしたかたちでの植林を目指し、今後も継続的な啓発活動を行ってゆく。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 普及員 (現地公用語) Animateur (trice)		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 「カレゴロ地域生活改善計画グループ派遣」の一員として、住民自身が継続していける植林活動を推進していくことを目的とし、住民とコミュニケーションを十分に取ながらデモンストレーションなどの啓発活動を通じて、植林の重要性を伝えると共に植林技術の普及、向上を図る。カンパイトである森林官と共に活動するので、植林に関する高度な技術は必要としないが、普及員としての心構えを明確に持つことが重要である。グループ派遣の他隊員と共に、農業分野、保健衛生分野に関する活動を展開していくので、カレゴロ地域の生活全般に対して関心を持ち、他隊員と連携して活動を円滑に行える柔軟性、協調性が必要である。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 チーム派遣時導入したビデオ機材 (LCDプロジェクタ、カラーテレビ、ビデオデッキ、ジェネレータ等)		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 環境局カウンターパート (植林技師補) 1名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 対象村の住民代表と住民 (一つの村で文字の読み書きの出来る人は数名しかいない) 対象村の農業・保健医療・教育従事者	
	7) 訓練すべき言語 (フランス*/ザルマ) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) カレゴロ地区において農業支援を行っているFIDAというNGOが入っている。農業技術指導員が穀物・野菜栽培に関する経営指導 (農民の共同資金管理に関するアドバイス、シット他の改良品種の販売等) をしている。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 (サヘル) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月)・気温 (15~45℃位) 任地の人口 (約7千 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月19日

調査者名：椿 みち子

要請番号 (279 - 02 - 1 - 12)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ブルキナ・ファソ	(日本語) 植林 (現地公用語) Reboisement (職種コード 174)	○新規 ●交替 2代目	15 2 年度 次隊 絶対	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境・生活環境省 (現地公用語) Ministère de l'Environnement et du Cadre de vie			
	2) 勤務先名 (日本語) サヘル地方環境生活局 (現地公用語) Direction Régionale de l'Environnement et du Cadre de vie du Sahel			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ワガドゥグ) から 259 Km セノ県ドリ市 交通手段 (バス) で 4 時間			
	4) 事業内容及び予算 平成12年度にJICAの地方苗畑改修計画によって、苗畑と研修センターが改修され、苗木の生産と職員・普及員および地域住民を対象とした、研修や啓発活動を行っている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 苗畑改修により苗木の増産されているが、地方の自然・社会的特徴にあった樹種の選択と適切な植林の指導、その後のフォローや環境に応じた社会活動について啓発活動が必要となるため、効果的な啓発活動を行う人材やアイデアが求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 苗木生産・植林支援員 (現地公用語) Assistant en matière de production			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 他の地方局に配属の植林・村落開発普及員の隊員と情報やアイデアを交換し、有効的な活動を行う。具体的には、カウンターパートとともに、1.苗畑において在来種の生産、2. 住民苗畑において住民自身で苗木生産ができるように、地域住民を対象としたセミナーの開催、3. 住民苗畑の適切な運営のための巡回などの活動が望まれる。苗木の生産に関する知識・経験と、啓発活動の経験・アイデアが求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 JICAの支援によって苗木生産体制と住民セミナーに必要な資機材 (テレビ・ビデオなど) が整備されている。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 植林技官、国立森林学校 (大学) 卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 20~50歳くらいの農民。植林に関する学問的知識はないが実践的な経験は持っている。	
	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 平成12年度JICAプロジェクト「地方苗畑改修計画」			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (林学)		
生活	生活環境：気候 (サヘル) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 (15~45℃位) 任地の人口 (5万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月19日

調査者名：椿 みち子

要請番号 (279 - 02 - 1 - 13)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ブルキナ・ファソ	(日本語) 植林 (現地公用語) Reboisement (職種コード 174)	○新規 ●交替 2代目	15 2 年度 次隊 絶対
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境・生活環境省 (現地公用語) Ministère de l'Environnement et du Cadre de vie		
	2) 勤務先名 (日本語) 北部地方環境生活局 (現地公用語) Direction Régionale de l'Environnement et du Cadre de vie du Nord		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ワガドゥグ) から 182 Km ヤテンガ県ワイグヤ市 交通手段 (バス) で 3 時間		
	4) 事業内容及び予算 平成12年JICA地方苗畑改修計画によって、苗畑と研修センターが改修され、苗木の生産と職員・普及員および地域住民を対象とした研修や啓発活動が行われている。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 苗畑の改修により苗木が増産されているが、地方の自然・社会的特徴にあった樹種の選択と適切な植林の指導、その後のフォローや環境に応じた住民の社会活動についての啓発活動が必要となるため、積極的な活動を行う人材やアイデアが求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 苗木生産・植林支援員 (現地公用語) Assistant en matière de production		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 他の地域の配属のグループ派遣である植林および村落開発普及員の隊員と情報やアイデアを交換し、有機的な活動を行う。 具体的には、カウンターパートとともに、1. 苗畑において在来種の生産、2. 住民苗畑において住民自身で苗木生産ができるように、地域住民を対象としたセミナーの開催、3. 住民苗畑の適切な運営のための巡回、等の活動が望まれている。苗木の生産に関する知識・経験と、啓発活動の経験・アイデアが求められている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 平成12年度に、JICAの支援によって苗木生産体制と住民セミナーに必要な資機材が整備されている。		
条 件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 森林技官、国立森林学校 (大学) 卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 20~50歳くらいの農民。植林に関する学問的知識はないが実践的な経験は持っている。
	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語		
生 活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 平成12年度JICAプロジェクト「地方苗畑改修計画」		
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (林学)		
生活環境：気候 (サヘル) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月) ・気温 (15~45℃位) 任地の人口 (5万 人) ・日用品：価格 (□高い □普通 ☒安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☒普通 □欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月22日
調査者名：パラグアイ事務所

要請番号 (364 - 02 - 1 - 06)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
パラグアイ	(日本語) 植林 (現地公用語) reforestacion (職種コード 174)	●新規 ○交替 1代目	15 1 年度 次隊 以降	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農牧省 (現地公用語) Ministerio de Agraria y Ganaderia, Direccion de Educacion Agraria			
	2) 勤務先名 (日本語) S.F.アシス農業学校 (現地公用語) Escuela Agricola SanFrancisco de As s			
	3) 勤務先住所 アージュス県ベンハミン市セリート 主要都市 (アスンシオン) から 50 Km 交通手段 (バス) で 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 農業畜産技術をもつ高校卒業生を育成する農業高校。卒業生は、農牧業の基礎知識と技術を実践的に習得し、卒業後地元に戻り家族農業と地域にその技術を還元することを目指している。政府からの年間予算 343,000,000グアラニー。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在、同校には家畜飼育隊員がおり、その地道な活動により、学校側から極めて好意的に受け入れられている。学校側は、協力隊員が生徒に新しい技術の指導を行うことを期待している。そのため、農牧業を中心とした、様々な分野の隊員派遣を望んでおり、その一つとして植林分野での隊員要請になった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導員 (現地公用語) Asesor Tecnico			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 対象は中高生であり、高い技術は求められていない。卒業後地元に戻って農業を始めたとき、自らの土地やコミュニティーに植林できる程度の基本的な植林技術の指導を実地で訓練することが求められる。対象樹木はラパッチョ、松、椰子、棕櫚、アボガド、その他現地在樹種。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡易苗床			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 校長及びホセ・ヤネス技師 (生産科教員。ただし、他の教育科目との掛け持ちで働いており、植林の比重は2割程度)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 中高生 (男子) 100名	
			7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員1名：(家畜飼育：12年度3次)			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 (0-45 ℃位) 任地の人口 (人) ・日用品：価格 (□高い □普通 □安い) 、品質 (□良い □普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 □欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年8月1日

調査者名：

要請番号 (316 - 02 - 1 - 07)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
チリ	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	○新規 ●交替 代目	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語)		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 内務省・地域開発局 (現地公用語)		
	2) 勤務先名 (日本語) チャンヤラル市役所 (現地公用語)		
	3) 勤務先住所 主要都市 () から Km 第3州チャンヤラル市 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的)		
	2) 隊員の地位 (日本語) (現地公用語)		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
7) 訓練すべき言語 () 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生 活	生活環境：気候 () 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 (°C位) 任地の人口 (人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年8月28日
調査者名：

要請番号 (319 - 02 - 1 - 04)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
コロンビア	(日本語) 漁業生産 (現地公用語) (職種コード 181)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	15 1 年度 次隊 絶対	
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境庁 (現地公用語)			
	2) 勤務先名 (日本語) ロサリオ・サンベルナルド珊瑚自然国立公園 (現地公用語)			
	3) 勤務先住所 主要都市 () から Km ロサリオ島及びサンベルナルド島 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算			
要請概要	1) 要請理由 (目的)			
	2) 隊員の地位 (日本語) (現地公用語)			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	7) 訓練すべき言語 () 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 大卒 (水産学) 実務経験		
生活	生活環境：気候 () 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 (°C位) 任地の人口 (人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年8月28日

調査者名：

要請番号 (319 - 02 - 1 - 06)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
コロンビア	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181) (現地公用語)	●新規 ○交替 1代目	15 1 年度 次隊 絶対
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) サンアンドレス県庁 (現地公用語)		
	2) 勤務先名 (日本語) 農業水産課 (現地公用語)		
	3) 勤務先住所 主要都市 () から Km サンアンドレス島 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算		
要請概要	1) 要請理由 (目的)		
	2) 隊員の地位 (日本語) (現地公用語)		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	7) 訓練すべき言語 () 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 大卒 (水産学) 実務経験		
生活	生活環境：気候 () 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 (°C位) 任地の人口 (人) ・日用品：価格 (□高い □普通 □安い)、品質 (□良い □普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 □欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月9日

調査者名：星賢

要請番号 (019 - 02 - 1 - 01)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) BUDIDAYA IKAN	1 代目	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 海洋水産省 (現地公用語) DEPARTEMEN KELAUTAN DAN PERIKANAN		
	2) 勤務先名 (日本語) 州淡水養殖開発センター (現地公用語) BALAI PEMBANGUNAN BUDIDAYA AIR TAWAR PROPINSI BENGKULU		
	3) 勤務先住所 ブンクル州北ブンクル県 主要都市 (ブンクル市) から 50 Km 交通手段 (バス) で 1.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 淡水養殖振興、特にコイ類のための種苗生産、配布、技術普及を任務とした地域センターである。「淡水養殖振興計画」のコイ養殖の実証普及の拠点として設定され、同計画の主目的である小規模養魚家が利用できる淡水養殖技術の普及活動の強化を行っている。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) スマトラ島における淡水養殖の歴史は浅く、またコイの親魚・種苗は西ジャワに依存しており、淡水養殖の振興を妨げる最大の要素になっていた。当該センターはスマトラ島に良質の種苗を産む親魚の供給・配布を行う拠点として、ブンクル州水産局と協力し北ブンクル県の親魚配布の拠点とするべく既にコイ親魚の養成、種苗生産を開始しており、周辺漁業家への効果的普及が求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖技術普及員 (現地公用語) INSTRUKTUR BUDIDAYA IKAN		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1. 種苗センターでのコイの親魚養成、種苗生産の技術支援 2. スマトラ島に於けるコイ親魚配布拠点構想への協力業務 3. 養魚家への種苗配布後の指導、モニタリング		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 1-2tFRP製円形・角形水槽、ポンプ、エアブローアー、顕微鏡、簡易水質検査器、ガラス水槽、各種実験室、観察室		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) カウンターパート2名 (大卒、専門学校卒、20歳代、30歳代、経験3~5年) 総スタッフ数 15名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 その他北ブンクル県農業局水産部技術職員及び改良普及員ブンクル州の中核コイ養魚家、及びコイ養魚グループ	
	7) 訓練すべき言語 (インドネシア) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ブンクル州の隣であるジャンビ州でJICAプロジェクトである「淡水養殖振興計画」が行われており、同配属先へ月2~3回訪問している。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (水産学) コイ養殖経験		
生活	生活環境：気候 (熱帯雨林) 乾期 5月~10月 雨期 11月~4月)・気温 (28℃位) 任地の人口 (人)・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月17日

調査者名：星 賢

要請番号 (019 - 02 - 1 - 02)

国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
インドネシ ア	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新 規 ○交 替 1 代目	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) BUDIDAYA IKAN		

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 海洋水産省 (現地公用語) DEPARTEMEN KELAUTAN DAN PERIKANAN
	2) 勤務先名 (日本語) ロンボク海面養殖振興センター (現地公用語) LOKA BUDIDAYA LAUT LOMBOK
	3) 勤務先住所 主要都市 (マタラム) から 50 Km 西ヌサトゥンガラ州ロンボク島 交通手段 (バス) で 1.5 時間
	4) 事業内容及び予算 東西ヌサトゥンガラ州の海面養殖振興を図るための地方政府、漁業者への養殖技術の開発普及と種苗の供給を任務としている。年間予算は約20億ルピア。施設は日本の有償資金協力を活用して2000～2001年に建設された。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 零細沿岸漁業者の所得向上、水産物の供給増大を図るため、イ国海洋水産省は海面養殖の振興を重点分野としており、東西ヌサトゥンガラ州は地形上の理由から養殖適地が多く、養殖振興を技術的にサポートするため、1995年から同センターが設立された。しかしながら、技術水準がまだ低く、技術能力の向上が求められている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 研究員 (現地公用語) STAF PENELITI	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1. 貝類、特にアワビ類とカキ類の種苗生産技術 (親貝飼育、採卵、ふ化、稚貝育成、初期飼料) の技術開発。 2. 生産現場において漁民を対象に、スタッフとともに技術指導を行う。 3. 貝類、特にアワビ類の種苗生産の実務経験があると望ましい。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 1～2tコンクリート製円形・角形水槽、ポンプ、エアブローア、各種実験室、観察室	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 所長/大卒 30歳代後半 スタッフ/専門学校卒、水産高校卒 20～30歳代 20名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 貝類種苗生産スタッフ、専門学校卒
	7) 訓練すべき言語 (インドネシア) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (貝類種苗生産)
----	--

生活	生活環境：気候 (熱帯雨林) 乾期 5月～11月 雨期 12月～4月 ・気温 (32 ℃位) 任地の人口 (人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月30日
調査者名：小谷勇生調整員

要請番号 (031 - 02 - 1 - 03)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替 1代目	15 1 年度次隊以降
	(現地公用語) Aquaculture		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業省漁業局 (現地公用語) DEPARTMENT OF FISHERIES, MINISTRY OF AGRICULTURE		
	2) 勤務先名 (日本語) 漁業研究所 (現地公用語) FISHERIES RESEARCH INSTITUTE		
	3) 勤務先住所 主要都市 (アロースター) から 15 Km ケダ州クアラケダ 交通手段 (自動車) で 0.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 漁業研究所は農業省と世銀ICLARMが共同で設立した養殖研究のための組織である。発足のために5万USドルがICLARMから、英国DFIDから53,100ポンドが拠出され、運営費年間1400万リングは農業省負担。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) マレーシアでは魚が国民の重要な蛋白源として注目されているが、近年の人口増加により現行年間漁獲高100万トンのところ必要量は年間150万トンといわれている。持続可能な発展と環境保護を行いつつその落差を埋めるのは養殖技術の向上と普及以外に方法がない。そこで優秀な研究者の育成が求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 研究/普及員 (現地公用語) RESEARCH OFFICER		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 養殖技術 (主にセラピア) の研究と普及活動。品種改良をして農業省と世銀ICLARMと協力し、商業ベースにのせることを目標とする。指導研究者とのコミュニケーションは英語である。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖場18面、標識、水質検査機材、PC等。		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Azhar Hamzah、31歳、学士 Roslina Nawawi、32歳、修士		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 一般漁民、農民		
生活	7) 訓練すべき言語 (マレイ*/英語) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 同センターは発足のために5万USドルがICLARMから、英国DFIDから53,100ポンドが拠出された。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 修士		
生活	生活環境：気候 (熱帯雨林) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 (°C位) 任地の人口 (人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い) 、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月23日

調査者名：宮下 陽二郎

要請番号 (046 - 02 - 1 - 01)

国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	● 新規 ○ 交替	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Fish Culture	1 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) ラ・ユニオン州政府 (現地公用語) Provincial Government of La Union		
	2) 勤務先名 (日本語) ラユニオン州農業事務所 (現地公用語) Office of the Provincial Agriculturist		
	3) 勤務先住所 主要都市 (サンフェルナンド市内) から Km ラ・ユニオン州サンフェルナンド市 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 ラ・ユニオン州農政全般の指導・監督にあたる事務所。近年では違法漁法などによる水産資源の乱獲防止に力をいれている。1998年より農業省の後押しのもと Fisheries Resources Management Project をスタートさせ、漁のコントロール、また生計向上に向けた養殖の普及にあたっている。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ラ・ユニオン州は古くから漁業が盛んなエリアであるが、近年の乱獲による漁獲高の減少が深刻な問題となっている。海洋水産資源の枯渇を防ぎながら漁民の生計を維持するために、海水面での養殖を普及させたい意向であるが、専門知識・技術を持った人材が乏しいため、隊員の要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 (現地公用語) Adviser		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ラ・ユニオン州には海岸沿いに12のマニシパリティ (市、町) があり、マニシパリティにはフィッシャリーコーディネーターが配されている。この12の自治体を拠点に、海水面養殖に適した魚の種類 (現在はラブラブ、バゴス、シーバスなどの養殖が試みられている) やサイト、またサンクチャーリーの選定への助言、養殖全般の技術指導を行い、州が推進する沿岸養殖・資源管理プロジェクトのサポートを行う。州の計画は海洋水産資源保護の目的も含んでいることから、水産資源管理型漁業に関する知識があることが望ましい。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 フィッシュケージ等		
条 件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms. Virginia S. Balanco (プロジェクトマネージャー) In Charge of Fishery Services Division カウンターパート 各マニシパリティのフィッシャリーコーディネーター		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初、中級程度		
生 活	7) 訓練すべき言語 (イロカノ/英*) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCVの家畜飼育隊員が活動中		
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (水産関連) 実務経験 3年程度		
生 活	生活環境：気候 (熱帯気候) 乾期 11月～4月 雨期 5月～10月 ・気温 (25~34℃位) 任地の人口 (約10万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月29日

調査者名：小野山 衛

要請番号 (046 - 02 - 1 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	○新規 ●交替	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Fish Culture	2 代目	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等教育委員会 (現地公用語) Commision on Higher Education		
	2) 勤務先名 (日本語) イロイロ州立水産大学 (現地公用語) ILOILO STATE COLLEGE OF FISHERIES		
	3) 勤務先住所 主要都市 (イロイロ) から 30 Km イロイロ市バロタックヌエボ 交通手段 (車) で 1 時間		
	4) 事業内容及び予算 フィリピンでは唯一の水産単科大学、近年IT・経営コースなどを創設し総合大学をめざしており、日本へ毎年漁労関係で研修生を出している。予算約50万ペソ/年		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 前任者が立ち上げた海洋保護区の維持・調査を水産学部同僚とともに行うが、人員の不足と資源の保護などに精通する職員が育っていないため、今回の要請になった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 調査研究員 (現地公用語) Researcher		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 大学から車と船を乗り継いで1時間位のところにある大学の海洋センター周辺の海洋保護区の資源量調査を行い維持・管理の資料とする。将来はこの海域で貝類 (ミドリ貝・カキ) と養殖に使う稚魚の種苗生産を行うことを計画している。同僚と共に資源保護に必要な調査・データ整理等を行い今後大学職員で管理が出来るように支援する。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 前隊員が使用していた、調査用トロール網、大学内のコンピュータ (学生・職員共用)		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) FELIZARDO S. LORQUE (Director) DENNIS B. PAMA (Science Research Specialist) LEO D. MINOZA (Asst. Professor)		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 スタッフは水産大学を出ており一通りの知識はある。		
生活	7) 訓練すべき言語 (英*・イロongo) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) KOVが1名村落開発指導員で同大学に所属している。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (水産学)		
生活	生活環境：気候 (熱帯気候) 乾期 12月～5月 雨期 6月～11月 ・気温 (20~35℃位) 任地の人口 (37万 人) ・日用品：価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☒普通 □欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月29日

調査者名：小野山 衛

要請番号 (046 - 02 - 1 - 03)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替 1 代目	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Fish Culture		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等教育委員会 (現地公用語) Commision on Higher Education		
	2) 勤務先名 (日本語) 北イロイロ州立工芸大学 (現地公用語) INorthern Iloilo polytecnic State College		
	3) 勤務先住所 主要都市 (イロイロ) から 120 Km イロイロ州エスタンシア 交通手段 (車) で 4 時間		
	4) 事業内容及び予算 パナイ島北部のエスタンシアにある大学で看護学科・機械科等を併せ持つ総合大学、養殖学科の予算は60万 ペソ/年。周辺の漁民に対しても様々な指導も行い学問だけでなく地域住民へのサービスを行っている。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 実習池と教室を用いて学生に対して指導を行っている、実習池での養殖対象魚種はティラピア・ミルクフィ シュ。講義ではエビや海藻の養殖技術も教える。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導員 (現地公用語) Consultant		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 大学側は淡水養殖と海水養殖についての講義を同僚の教授のアシスタントとして行うことを望んでおり、同 時に実習を行う。幅広い養殖に関する知識と実務を求められる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 餌を作成するためのミンチ機・実習池		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Dr. Laurentina P. Calmorin (College professor)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同僚となる先生は基礎的なことは分かるが実務経 験が乏しい、学生はほとんどが初心者	
7) 訓練すべき言語 (英*・イロongo) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特になし			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (水産学)		
生 活	生活環境：気候 (熱帯気候) 乾期 12月～5月 雨期 6月～11月)・気温 (20°35℃位) 任地の人口 (37万 人)・日用品：価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☒普通 □欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (131 - 02 - 0 - 01)

記入日：平成14年1月30日

調査者名：眞田岳志, 記入今井

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
モロッコ	(日本語) 養殖 (現地公用語) Aquiculture (職種コード 182)	○新規 ●交替 4代目	15 1 年度 次隊 以降	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 漁業省 (現地公用語) Ministere des Peches Maritimes			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立漁業調査研究所 (現地公用語) Institut National de Recherche Halieutique a Moulay-Bousselham			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ラバト) から 180 Km ケニトラ県ムーレイブッセルハム市 交通手段 (電車, グランタク) で 3 時間			
	4) 事業内容及び予算 農業農村開発漁業省の中で、漁業省管轄下に入るモロッコで唯一の海洋 (水産) 研究機関としてモロッコ海水面全体の水産資源の把握や生態調査、その付加価値を探究するとともに、養殖技術の開発、海洋環境の調査を行っている。当国研究機関としては予算は潤沢にある方である。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 大きな産業も無く、人口も少ない零細漁村のムーレイブッセルハムでは、アサリ漁が女性および子供の現金収入源として重要な位置を占めている。しかし近年その漁獲量は確実に減っており、生態調査、アサリの基礎データの蓄積、その増殖方法等を調査・模索し、水産資源の確保のために継続して行う必要がある。また、夏は海水浴客等で人口が冬の10倍程度になる。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 研究員 (現地公用語) Chercheur			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 配属地の零細漁村には27km ² の汽水湖が河口に形成され、若魚期の魚類、貝類 (ヨーロッパアサリ・ヨーロッパザルガイ・イガイ類) 等が生息し、地元漁民はこれら魚貝類のほとんどを漁獲対象としている。近年漁獲量が減少しているアサリの資源・生態の基礎調査を行う。職種は「養殖」であるが、養殖施設は無い。水産資源・生態調査の基本と増殖に関する知識・経験があれば望ましいが、海や貝類等の海洋生物に興味があることが最も重要である。研究所本部はカサブランカにあるが、隊員の任地は本部から200km北上した零細漁村で単身駐在し活動を行う。また、本部からの出張者と共に調査を行う事もある。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 船外機付きゴムボート 実体顕微鏡 塩分計 重量計 および実験所 (兼備品保管庫 宿泊所), 流向流速計, 水位計, 冷凍庫, 乾燥ろ, 光学顕微鏡, 水槽 (3ヶ) 等			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 本部には貝類資源調査研究員1名、 現地に臨時助手1名男性		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 研究員が対象となるが年に数度しか現地には来ない。	
			7) 訓練すべき言語 (フランス) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 研究所本部では日本と養殖共同研究。また、将来研究所本部に水産資源調査関係のJICA専門家を派遣。同任地に村落開発普及員隊員一名。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (水産学)		
生活	生活環境：気候 (半乾燥気候) 乾期 4月~10月 雨期 11月~3月) ・気温 (5~33 ℃位) 任地の人口 (1000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年10月28日

調査者名：松本マツノ 橋田 健司

要請番号 (310 - 02 - 0 - 15)

国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
ボリヴィア	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	○新 規 ●交 替 2 代目	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Piscicultura		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農牧業・農村開発省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura , Ganaderia y Desarrollo Rural		
	2) 勤務先名 (日本語) 水産開発研究センター (現地公用語) CIDAB (Centro de Investigacion y Desarrolla Acuicola Bolivia)		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ラパス) から 112 Km ラパス県マンコカパック郡ティキーナ町 交通手段 (バス) で 2 時間		
	4) 事業内容及び予算 ニジマスの生産、種苗生産、ニジマスの加工品生産、小湖沼調査、 養殖従事者への講習会を通し資質の向上と普及を図っている。 予算は約109,000ドル		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ニジマス用配合飼料の品質・生産性の向上を図ることや加工品の品質・売上げの向上等、生産全般の指導及び助言が引き続き必要とされていることや魚病診断技術の指導や3倍体全雌作出の事業化等への新たな計画が打ち出されている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) アドバイザー (現地公用語) Asesor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 有用な配合飼料開発のための知識及び一般成分分析 (蛋白質・脂質・灰分・水分等) 技術、加工品の品質向上及び新製品開発のための知識、経験が必要とされている。また、魚病診断 (ウィルス病を除く) のための技術 (病原体分離・培養や対策処置の知識及び経験) や魚病防疫に関する知識が求められている。優良品種作出のための育種計画指導も期待されているが、PCR法等の技術は必要ない。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般成分分析室 (食品分析室)、水質分析室、生物実験室 (魚病診断を含む) の3室が同センターに設置されている。(添付資料参照)		
条 件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、大学卒 (化学学部)、経験5年 同センター生産部・部長 37才		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 中・高卒程度 34~37才 同センターにおいて3~7年の勤務		
生 活	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 長期専門家1名 (ニジマス養殖普及・2001年8月まで)、 協力隊員 (1 1/2 次隊・農業協同組合)		
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験2年 小型自動二輪以上		
生 活	生活環境：気候 (高山・寒冷気候) 乾期 4月~9月 雨期 10月~3月・気温 (-3~12℃位) 任地の人口 (600 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年4月12日

調査者名：市川勝洋調整員

要請番号 (371 - 02 - 1 - 01)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
セント・ル シア	(日本語) 養殖 (現地公用語) Aquaculture (職種コード 182)	●新規 ○交替 1代目	15 1 年度 次隊 絶対
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林水産省 (現地公用語) Ministry of Agriculture Forestry and Fisheries		
	2) 勤務先名 (日本語) 水産局水産養殖ユニット (現地公用語) Dep of Fisheries, Aquaculture Unit		
	3) 勤務先住所 ビューフォート 主要都市 (ビューフォート) から Km ビューフォート 交通手段 (ミニバス) で 0.25 時間		
	4) 事業内容及び予算 1) ティラピア、淡水海老の採卵、孵化、稚魚までの養魚を行い、その稚魚を用いて島南部の地域農民への養殖の普及、巡回指導。2) 島南部の3海苔養殖グループの巡回指導。3) 観賞用熱帯魚の飼育。同省予算 EC\$1,385,415うち養殖ユニット予算EC\$147,007 (2001/02予算年度、US\$1=約EC\$2.7)		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) バナナ依存型の農業から多面的農業への変換による地域農民の栄養状態・収入の向上と、観光市場への多様な食の供給を目的に同養殖のプロジェクトが行われているが、人手不足のため、同施設と養殖農家の効率的な運営のための人材、科学的なデータの収集・分析のできる人材が求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖 (現地公用語) Aquaculture		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同施設にて淡水海老 (Macrobrachium & Rosenberqii) の採卵、孵化、稚魚にいたるまでの養魚を行い、その稚魚を用いて島の南半分の地域農民への養殖の普及、巡回指導を行う。水質の分析、飼料・原料分析等を通じ同ユニットや巡回先の養殖池のレベルを向上させる。淡水海老の養殖経験、知識が必要とされる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 産卵・孵化水槽7、稚魚水槽3、養成池5、親魚池2、海水用タンク1、実験室1 (顕微鏡1、秤1、水質検査機具1など) 酸素吸入器6、資材倉庫1、ポンプ2		
要	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Vaughn Serieux 短大卒 (社会学、地理学、歴史学専攻) 経験7年 29歳、Hatchery technician & extension officer Mr. Leroy Ambroise Fisheries Assistant (IV) 大卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 海老養殖9グループ
	7) 訓練すべき言語 (英) 語		
条 件	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) Chinese Mission for Cooperation (中国)		
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒又は水産高校卒 実務経験		
生 活	生活環境：気候 (高温多湿) 乾期 12月～5月 雨期 6月～11月 ・気温 (32 ℃位) 任地の人口 (7千 人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年4月16日

調査者名：鍋島 由美子

要請番号 (419 - 02 - 0 - 06)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
サモア	(日本語) 水産資源管理 (職種コード 193)	●新規 ○交替 1 代目	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Fisheries Data & Stock Assessment		

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林水産気象省 (現地公用語) Ministry of Agriculture, Forests, Fisheries & Meteorology
	2) 勤務先名 (日本語) 統計・データ収集課 (現地公用語) Research Assessment Section, Fisheries Division
	3) 勤務先住所 主要都市 (アピア) から 0.5 Km アピア市サバラロ 交通手段 (徒歩) で 0.1 時間
	4) 事業内容及び予算 水産局は漁船の登録・許可証の発行、資源量の評価や管理、村落ベースの資源管理プロジェクトなどを行っている。スタッフ数は約50名。2001-2002の予算は約1千5百万タラ (約5千7百万円)。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同課スタッフの内2名が日本で長期研修中でありスタッフが不足している。また、今後水産管理を行っていく上で、従来のデータベースを改良して、より有効なデータ処理・統計管理の開発が必要になり今回の要請に至った。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 漁業官 (現地公用語) Fisheries Officer	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・漁業データ収集、サンプリング、保存、分析に関してスタッフへの助言、協力をする。 ・スタッフとともに資源量評価を行いながら、関係者に対し助言し協力する。 ・維持可能で使いやすいデータベースを設計する。 データベースなどコンピュータを使った統計処理に関する知識・技術と実務経験が必要。経験・知識の少ない、またはほとんどない水産局のスタッフへの助言や、漁民、漁業従事者に対するワークショップでの協力も求められる。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ3台 (LOGIX, COMPAQ, PROVIEW)、ソフトウェア (Excel, Word, Access, Powerpoint)、プリンター1台 (HP LaserJet5)、UPS 1台	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms Anama solofa (Fisheries Officer) 25歳 ニュージーランドの大学卒、実務経験1.5年 Mr Anisi Tua (Fisheries Officer) 24歳 サモア国立大学数学科卒 実務経験3ヶ月、他2名	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 水産局スタッフ及び見習、漁民、漁業従事者 (輸出業者、政府関係者など)
	7) 訓練すべき言語 (英語 * サモア) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本の無償援助 (水産局施設、JOCV (養殖-H13/3))。オーストラリア (資源管理プロジェクト他) から多くの援助を受けている。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (水産統計学) データベース管理技術
----	--

生活	生活環境：気候 (熱帯海洋性) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 (23-30℃位) 任地の人口 (51,000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (010 - 02 - 1 - 01)

記入日：平成14年6月27日
調査者名：堀麻衣子、菊池壽晴

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
カンボディア ア	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201)	○新規 ●交替	15 1 年度 次隊 絶対	
	(現地公用語) Ceramic	2 代目		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化芸術省 (現地公用語) Ministry of Culture and Fine Arts			
	2) 勤務先名 (日本語) 王立芸術大学 (現地公用語) Royal University of Fine Arts			
	3) 勤務先住所 主要都市 () から Km プノンペン 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 同大学は1918年に創設された国内唯一の総合芸術大学。陶芸科を含む造形美術学科の他に音楽・伝統舞踊・建築学科等がある。内戦の影響で一時的に閉校したが、1979年に再開した。学生数は約1000名、そのうち陶芸科の学生は11名、教師は1名である。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 7～13世紀のアンコール王朝の時代より、カンボディアでは世界的に有名なクメール陶器が製作されたが、度重なる戦乱により、その殆どが失われてしまった。特にポルポト時代に失われた人材の影響は大きく、今日まで尾を引いている。同大学では陶芸技術の復興と窯業の人材育成を狙っており、技術レベルの向上や独創性のある学生の育成が急務である。そのため、引続き隊員が要請されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 陶芸教師 (現地公用語) Teacher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同僚とともに、実習を通して、主に装飾・デザイン・型・ろくろ技術・釉薬の調合・窯の焼成等の作陶技術を教授する。授業時間は、1日4時間、月～土まで。粘土は国内に豊富にあり、入手も容易である。しかし、釉薬原料に関しては、今まで援助による輸入に頼っていた。そのため、今後は原料の開発、指導が重要である。なお、現在実習で主に作成しているのは、12世紀頃の伝統的クメール様式の陶器や一般的な食器類である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小型ガス窯2台 (1280℃まで焼成可能、シンボ工業製、PGB-40)、薪窯1台 (1100℃まで焼成可能)、パイロンメーター1台、温度計1台 (1280℃まで)、テストピース用小型ガス窯 (手作り)、電動ろくろ9台 (シンボ工業製、RK-2)、蹴ろくろ4台、手廻しろくろ2台、釉薬調合用ボールミル1台。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) カン・ブルー先生、芸術大学卒、陶芸科責任者、44歳。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 陶芸科の学生	
	7) 訓練すべき言語 (クメール) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 陶芸科には過去にオーストラリア人1名、日本人2名が個人的に援助していたが、現在はJOCV1名のみが活動中。			
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験2年程度			
生活 生活環境：気候 (熱帯モンスーン) 乾期 11月～4月 雨期 5月～10月 ・気温 (22-38℃位) 任地の人口 (約100万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年5月9日

調査者名：小川 久美子

要請番号 (046 - 02 - 0 - 23)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201)	○新規 ●交替	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Ceramics	2 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等教育委員会 (現地公用語) Commission on Higher Education (CHED)		
	2) 勤務先名 (日本語) バンガシナン州立大学 (現地公用語) Pangasinan State University		
	3) 勤務先住所 主要都市 (マニラ) から 240 Km バンガシナン州リンガエン 交通手段 (バス) で 6 時間		
	4) 事業内容及び予算 地元で取れる豊富な原料 (白土など) を元に、主に鑄込製造を行い、独創的な作品やおみやげ品、食器等のデザイン開発、作品作りを行っている。陶磁器専攻の学生の育成、また大学のエクステンションサービスの一環として地域住民への技術指導を行い、収入向上へ結びつける。年間予算は約500,000ペソ (1ペソ=約2.6円)。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 新たに建設予定のガス窯を使用して、地元でとれる豊富な材料 (白土) や上薬を利用して、より独創的な作品作り (みやげ品、ノベルティグッズ、カップや皿、ポウルなどの食器類) を行い、大量生産し、収入向上に結びつけることを目指しているが、これらの材料や機材を使用し、高度な作品作りを行える人材が不足していることから、隊員の要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導員 (現地公用語) Technical Consultant		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 以下の事項に協力する。 1. 石膏型デザインの改良、開発。2. みやげ物やノベルティグッズ、食器等のデザイン開発。 3. ガス窯 (1250℃~1280℃) の建設と運営。4. 地元産白土や上薬を使用した商品開発。5. 学生や地元住民に対する技術指導 (型づくりから、窯入れまで全部一人で行えるように指導する)。 現場で2年程度の作品作りの経験があれば可。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 1) ろくろ (電動ろくろとけろくろ) 2) 電気窯 3) 石膏型 4) Jigger wheel (機械ろくろ) 5) Blunger (水と泥を混ぜる機械) 6) 地元産白土 7) パイロメーター 8) Pug mill 9) 2002年6月までに、デザイン用コンピューター1台設置予定		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms. Charles G. De Vera (Professor, Project Manager 40代前半。経験20年以上、日本で研修経験あり) Ms. Arieme R. Abalos, Mr. Eric Estiban (共に技術アシスタントで同大卒業生。20代前半)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 16才~22才 初心者から経験2~3年程度のレベルまで。	7) 訓練すべき言語 (英語*/タガログ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。過去に4人の協力隊員派遣実績あり (最後は1993年)。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 実務経験2年程度		
生活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月) ・気温 (22~34℃位) 任地の人口 (約10万人) ・日用品：価格 (□高い ☒普通 □安い) 、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☒普通 □欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (046 - 02 - 1 - 05)

記入日：平成14年7月23日
調査者名：宮下陽二郎/原田 智子

国名	職種名	区分	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201)	○新規 ●交替 2代目	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Ceramics		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 科学技術省 (現地公用語) Department of Science and Technology(DOST)		
	2) 勤務先名 (日本語) 科学技術省ボホール事務所 (現地公用語) DOST Region7 Bohol Provincial Science and Technology Center		
	3) 勤務先住所 主要都市 (セブ) から 100 Km ボホール州タクピララン 交通手段 (船) で 2 時間		
	4) 事業内容及び予算 ボホール州における工芸、食品加工、情報技術、水産等の地域産業の振興、支援及び、科学技術分野の人材育成を目的とした奨学金の給付 (高、大学生対象) を主な業務としている。陶芸に関してはボホール島内に2か所 (カラベ町、アルボル町) にて陶磁器プロジェクトを推進している。年間予算は20,000ペソ。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) ボホール陶磁器プロジェクトとしてDOSTはカラベ町ピノガワン陶磁器組合を支援しており、2001年2月より協力隊陶磁器隊員が活動している。隊員は粘土精製技術、ろくろ成形、型成形技術、焼成技術等の紹介、導入をおこなってきた。技術、品質ともに向上してきているが、より高度な技術の習得、デザイン指導 (新商品の開発) に対する要望があり、後任を要請することとなった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 陶磁器指導員 (現地公用語) Ceramics Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 DOSTから陶磁器組合に派遣され、技術紹介、指導 (ろくろ成形・焼成・型成形・土づくり等) 新商品開発、従事者の育成を行う。現在の主要産物は、植木鉢、壺、煉瓦で、焼成温度は800度前後である。高温焼成はまだ行っていないため、釉薬の代わりにペイントを行っている。ろくろ従事者は、主に蹴ろくろを使用しており、ろくろ回転は左まわりであるため左回転でのろくろの指導ができ、新製品 (デザイン) 開発能力のある人材が望まれる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 登り窯1基、フィリピン製電動ろくろ1台、手回しろくろ2台、蹴ろくろ1台、土練機1台、手動式煉瓦製作機2台。登り窯の燃料は主にココナツの殻		
要請概要	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Eliso Gujol 48歳 経験5年 Sinagote Glenn 29歳 経験15年 Husain Ramon 23歳 経験1年 他4名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 20代から50代。ろくろをはじめて1年未満の初心者からろくろ経験15年以上の陶工 (大壺の成形もできる)
	7) 訓練すべき言語 (セブアノ/英*) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 短大卒 実務経験2年程度		
生活	生活環境：気候 (熱帯気候) 乾期 11月～5月 雨期 6月～10月 ・気温 (22~34℃位) 任地の人口 (8万 人) ・日用品：価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☒普通 □欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月23日

調査者名：末岡 直樹

要請番号 (283 - 02 - 1 - 04)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ザンビア	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201)	○新規 ●交替	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) pottery	4 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 科学技術職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training		
	2) 勤務先名 (日本語) ルクル職業訓練センター (現地公用語) Lukulu Training Center(NGO)		
	3) 勤務先住所 主要都市 (カオマ) から 200 Km 西部州ルクル 交通手段 (バス) で 10 時間		
	4) 事業内容及び予算 94年に設立したアイルランド系NGO「クリスチャンブラザーズ」が主管で運営している離学者救済の職業訓練校で、木工・陶芸・婦人子供服・自動車整備の4つのコースを持ち、2年の訓練後に国家技術検定試験を受け技能資格を取得を目標としている。今年の9月からはコンピュータ科が新設される。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在、同僚を育成中であるが陶芸の資格取得の為の受験用施設が配属先にないため、国家試験を未だ受けることができず、正式な講師として雇用されていない。講師育成、サポートのため適切な指導を必要としている。また、今後プロダクションユニットを開設する案が出ているので、それに携わる人材が必要である。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 陶磁器講師 (現地公用語) Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 陶芸科に関し、すべてを一任されることから陶芸についての幅広い知識が求められる。現在、蹴りロクロと手回しのロクロを使用して製作しており、焼成は薪窯を用いているので焼成の知識と経験が必要である。また村落地に赴いて商品開発の指導、プロダクションユニットの開設を手掛ける。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 蹴りロクロ3台、手回しロクロ3台。昇炎式薪窯、パイロメーター、サーモカップル (RKC、CB900)		
条 件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 人数：1名、学歴：中卒、経験：初代隊員時代の生徒でそれ以前から陶芸経験あり、年齢：32歳。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 18～32歳
	7) 訓練すべき言語 (*英 (ロジ)) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) コンピュータ科にはオランダ政府からPCの援助。協力隊員 (自動車整備、コンピュータ技術)		
生活	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験 指導経験		
生活	生活環境：気候 (サバンナ) 乾期 4月～11月 雨期 12月～3月) ・気温 (10~35℃位) 任地の人口 (6.3万 人) ・日用品：価格 (☑高い □普通 □安い)、品質 (□良い □普通 ☑悪い) 物資 (□豊富 □普通 ☑欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月2日
調査者名：綿引純男調整員

要請番号 (322 - 02 - 1 - 05)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
コスタ・リ カ	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201)	○新規 ●交替	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Ceramica	2 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) コスタリカ工科大学 (現地公用語) Instituto Tecnologico de Costa Rica		
	2) 勤務先名 (日本語) 工業デザイン学部 (現地公用語) Escuela de Diseno Industrial		
	3) 勤務先住所 主要都市 (サンホセ) から 23 Km カルタゴ県カルタゴ市 交通手段 (バス) で 1 時間		
	4) 事業内容及び予算 同国における国立総合自治大学の一つである。4年制(前期・後期の二期制)で、現在の学生数約6850名、教員数約480名。工業デザイン科では必修科目として木材・金属・プラスチックでの作品製作に加え陶芸の授業が行われている。また同大学は地域住民への一般公開講座も開いている。		
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 同校には以前隊員が派遣されていたことがあり、同僚である陶芸教諭もJICA研修員として日本に陶芸を学びにいったことがある。よって日本の技術への評価が高く、今回の要請は、日本の伝統技術の取り入れと、現代陶芸の技術向上に協力し、授業内容の幅を広げるとともに、地域住民に対する公開講座の充実を図るためにあげられた。		
	2) 隊員の地位 (日本語) アシスタント (現地公用語) Asistente		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 学生に対する必修科目としての陶芸の授業を、カウンタパートの教授とともに担当する。対象となる学生はほとんどが初心者であり、クラスの人数は15人程度。授業では粘土に慣れることから始め、ろくろの利用、焼成方法、着色等指導している。隊員は地域住民に対する陶芸講座も担当する。日本文化の紹介や、陶芸においては日本の伝統的な要素を取入れてくれることに期待をしている。また、隊員には課題提供者としての発想力・創造力が求められる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所施設、電気窯2 (Paragon、Amaco)、電動ろくろ2 (Dayton)、		
条 件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Rosa Maria Alvarado、大卒 (美術陶芸)、陶芸教授 20年、JICA研修員 (陶芸)、50歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生及び右教授 地域住民
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 過去に同学科に3名協力隊員が派遣されたことがある。		
生活	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (美術)		
生活	生活環境：気候 (熱帯・高原) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月)・気温 (平均20℃位) 任地の人口 (13万 人)・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月2日
調査者名：綿引純男調整員

要請番号 (322 - 02 - 1 - 06)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
コスタ・リカ	(日本語) 陶磁器 (現地公用語) Ceramica (職種コード 201)	●新規 ○交替 1代目	15 2 年度 次隊 以降
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化青年スポーツ省 (現地公用語) Ministerio de Cultura, Juventud y Deportes		
	2) 勤務先名 (日本語) 美術学校 (現地公用語) Escuela Casa del Artista		
	3) 勤務先住所 主要都市 (サンホセ市内) から Km サンホセ県サンホセ市 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 同学校は文化青年スポーツ省管轄、芸術博物館の管理下にあり、50年程前から市民講座として美術教室を開いている。2000年から教育省認可の資格取得コースも開設され、約900名が受講している。講師数は10名 (絵画6名、陶芸、金属工芸、彫刻兼版画、美術史、各1名ずつ)。芸術博物館の予算にて運営。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 資格取得コースが開設されてから、受講者数が大幅に増加した。これとともに、同学校は教授内容に新しい風邪を吹き込み、受講生及び講師陣の活性化、質の向上に努めている。現在、絵画専門の隊員が活動しているが、絵画において講師陣のレベルは十分であり、今後は、陶芸の分野で、技術レベル向上及び日本の伝統技術の普及を図るべく、今回の要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 陶芸教師 (現地公用語) Profesor de Ceramica		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 美術コースでデッサン・絵画・彫刻、工芸コースで陶芸・テキスタイル・グラフィックデザイン・金属工芸の授業が開設されている。現在、6～86歳の人々が各授業に分れて受講している。隊員は陶芸を担当し、受講生に授業をするとともに、現地講師陣に教授内容の質向上のためのアドバイスを。求められる技術は、ろくろと絵付け。特に絵付けにおいて日本の伝統的な要素を取り入れることに関心をしめしている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ろくろ、焼成窯		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名 Salomon Gonzalez、講師、48歳 Gustavo Araya、講師、大卒、35歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 6歳以上の地域住民、同校現地講師陣
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語		
生活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV、メキシコの文化交流協力による陶芸講座の開催		
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (美術)		
生活環境：気候 (熱帯・高原) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月 ・気温 (平均23℃位) 任地の人口 (120万人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年1月9日

調査者名：佐藤文治、瀧本徳郎

要請番号 (334 - 02 - 0 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
エル・サル ヴァドル	(日本語) 陶磁器 (現地公用語) Ceramica (職種コード 201)	○新規 ●交替 3代目	15 1 年度次隊 以降
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化芸術審議会 (現地公用語) CONSEJO NACIONAL PARA LA CULTURA Y EL ARTE (CONCULTURA)		
	2) 勤務先名 (日本語) 国立芸術センター (現地公用語) CENTRO NACIONAL DE ARTE (CENAR)		
	3) 勤務先住所 主要都市 (サン・サルヴァドル) から Km サン・サルヴァドル県サン・サルヴァドル市 交通手段 (バス) で 時間		
	4) 事業内容及び予算 国内唯一の国立芸術学校。音楽と美術全般に渡り、子供から大人までの幅広い年齢層を指導対象としている。年間予算は約51,500ドル。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 当国では現在、陶磁器を美術の一環として体系的に教育している機関は、当芸術センターのみである。陶磁器の基礎から応用まできちんと教えられる協力隊員により、技術レベルの向上を図る。また、指導レベルの向上、陶磁器研究発表、作品発表会の開催等の活動も期待される。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 美術教師 (現地公用語) PROFESOR		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・同センター陶磁器科が将来、窯業試験場の役割を果たせるよう、国内及び近隣国で産出される原料の研究と同僚に対するアドバイス。 ・専門家を育成する為のクラスを担当。 ・国内窯業者への技術指導。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 倒炎式ガス窯、電気窯、電動ロクロ、釉調合機材。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) MAURICIO AMILCAR DOMINGUEZ (45才) 1977年から同校にて教授をつとめる。現在、陶磁器科主任。陶磁器全般において知識、経験ともに豊富。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同僚の技術レベルは、その経験により個人差はあるが、全般的に高い。	
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在、陶磁器隊員 (2代目) が活動中。			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験5年程度 指導経験		
生 活	生活環境：気候 (熱帯気候) 乾期 11月～4月 雨期 10月～5月 ・気温 (20~30℃位) 任地の人口 (120万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月19日

調査者名：

要請番号 (372 - 02 - 1 - 07)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
セント・ ヴィンセン	(日本語) 陶磁器 (職種コード 201) (現地公用語) Ceramic Industry	●新規 ○交替 1代目	15 1 年度 次隊 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会開発省 (現地公用語) Ministry of Social Development, Cooperatives, Gender, the Family Affairs
	2) 勤務先名 (日本語) 職業訓練センター手工芸部 (現地公用語) National Skills Training Center Handicraft Division
	3) 勤務先住所 主要都市 (キングスタウン) から Km キングスタウン・オレンジヒル 交通手段 (市内) で 時間
	4) 事業内容及び予算 技術のない失業者を対象に全国各地で無料で3か月から2年の職業訓練を行い、雇用者や自営業者の拡大を行っている。主なコースは、貴金属加工、服飾、わら細工、編物、木工、刺繍、陶磁器等。農業、自動車整備、美容師、飲食サービス技術等のコースもある。予算はEC\$122,828 (02年度、US\$1=約EC\$2.7)

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 74年ILO (国際労働機関) から陶磁器講師が派遣され同国で2年半活動したが、帰国後コースは消滅した。約1年前バルバドスで陶磁器を修業した女性 (隊員のカウンターパート) が同センターで陶磁器コースを再開したが、同国で重要な観光業におけるお土産産業のさらなる多様化と独自化、また雇用者や自営業者の拡大のためにも全国的な陶磁器産業の発展をめざしており、その支援のため隊員要請に至った。
	2) 隊員の地位 (日本語) 窯業 (現地公用語) Ceramic Instructor
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1) 新しい製品やデザイン・色合いの提案と、市場や売れ筋調査をし人気商品の開拓を行う。陶器と磁器の両方を扱う。2) 今後全国各地のセンターでコースが開設されるため、講師として巡回指導する。3) 1100~1600℃で一度に200~300個の壺、コップ、ポット、花瓶、皿等が焼成できる薪窯の開発を行う。薪はセンター裏の林で拾ってくる。炉材は現地調達可能か不明のため輸入する可能性が高い。現在はドラム缶や野外で薪炉を作り焼成温度1100~1400℃で小規模に焼成しており、製品のコストを下げるためにも上記のような炉が必要になっている。これに関しての支援ができるとよい。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電動ろくろ2、成型機材1、電気炉 (故障中)、薪炉、杯土 (現地調達・精製) 杯土着色料、杯土生成用の薬品、釉薬 (輸入品と現地調達品)
5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) オレンジヒル校校長兼陶磁器講師Ms. Brenda Shallow (経験14年、バルバドスの大学で5年修業陶磁器・共同組合産業開発専攻)、Ms. J. Clarke (職業訓練校校長代理)、服飾講師、手工芸講師	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 手に技術のない失業者約15名、現在約6名が続的に登校し製品作成を行っている。
7) 訓練すべき言語 (英) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ILO (74年から77年まで)	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 工業高校卒 (陶芸) 実務経験
----	--

生活	生活環境：気候 (高温多湿) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月) ・気温 (32 ℃位) 任地の人口 (10,757 人) ・日用品：価格 (☑高い □普通 □安い)、品質 (□良い ☑普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☑普通 □欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年1月20日

調査者名：

要請番号 (379 - 02 - 0 - 09)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ヴェネズエ ラ	(日本語) 陶磁器 (現地公用語) CERAMICA (職種コード 201)	●新規 ○交替 1代目	15 2 年度 次隊 以降

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 企画開発省 (現地公用語) MINISTERIO DE PLANIFICACION Y DESARROLLO (MPD)
	2) 勤務先名 (日本語) トレンセ青年能力開発社会財団 (現地公用語) Fundaci n para la Capacitaci n y Mejoramiento Social del Joven Tor ense
	3) 勤務先住所 主要都市 (州都バルキシメト市) から 西へ約 Km ララ州カローラ市 交通手段 (バス) で 約2 時間
	4) 事業内容及び予算 青年の能力開発を主目的としているNGOである。現在、農園、鍛冶場、アロエ精製工房、陶芸工房、調理室、民芸品店等を有している。同財団の2001年の収入は92百万ボリーバル (約1,500万円相当) であり、これは汎米財団及びCANTV (電話会社) による寄付金収入である。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 勤務先のNGOは地元の無職少年・少女に対して、職業訓練や情操教育を施している。その一環として陶芸教室も行なわれており、民芸品として販売可能な商品デザインを目指している。このため、外国のデザイン等にも関心があるところ、先方は、陶芸品の質の向上を補佐することが可能な我が国青年の受入れを希望している。	
	2) 隊員の地位 (日本語) アドバイザー (現地公用語) ASESOR	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 陶芸教室で作られる陶芸品の質の向上を目的として、装飾デザインの考案、品質管理、電気釜やろくろの使用を含めた一連の陶器製作過程の見直し等について、先方スタッフを補佐する。全般的には、デザイン美術系の技能が求められる。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気釜、ろくろ	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 職業訓練コーディネーター、32歳、技師	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 ・教官 (高等教育を受けている) ・生徒 (12歳から20歳)
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 2001年から2002年にかけて汎米財団 (IAF) の寄付金を受けている。	

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験 2 年程度
----	---

生活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 1 月～ 9 月 雨期 10 月～ 12 月 ・気温 (29 ℃位) 任地の人口 (約10万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月29日

調査者名：中村範之調整員

要請番号 (031 - 02 - 1 - 04)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
マレーシア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替	15 1 年度 次隊 以降	
	(現地公用語) CARPENTRY	1 代目		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) NGO			
	2) 勤務先名 (日本語) モンフォート職業訓練校 (現地公用語) MONFORT YOUTH TRAINING CENTRE			
	3) 勤務先住所 主要都市 (コタキナバル市) から Km サバ州コタキナバル市 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 1999年にミッション系団体によって設立された職業訓練校。16~19歳の貧困家庭出身の青少年を対象として男子用の自動車整備科、溶接科、木工科、女子用の秘書科がある。修業年限は2年間で総生徒数は約70名。総職員数は21名、年間の運営予算は約500,000リングット (1US\$=3.77リングット)。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同訓練校の木工科には約20名の生徒が在籍し、修業年限2年間のうち1年半の訓練コースと半年間の製品製作コースで訓練を受けている。基本的な木工技術は習得できるものの、高品質の製品の製作技術の習得には至っていない。生徒の就労機会の拡大のためにもより完成度の高い木工製品を製作できるようにするための指導及びカリキュラムの作成に対する協力ができる人材が求められて本要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 (現地公用語) INSTRUCTOR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1. 木工科において生徒に対する直接指導を通じて、家具 (椅子、机、キャビネット等) 製作についてより完成度の高い製品をつくるための、デザイン、装飾面を含む技術的なアドバイスを行う。 2. 木工機械の安全な操作方法の指導をはじめとする安全な実習環境整備のためのアドバイスを行う。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電動木工機械16基 (かんな盤、丸のこ盤、ラジアルソー、ルーター、ドリル、角のみ盤、木工旋盤、刃物研磨機、集塵機など) 手加工工具も一通り揃っている。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 木工科で4名の指導員がおり、3~5年程度の指導歴はあるものの、いずれも専門的な知識は持っていない。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 16~19歳の男子生徒で、木工については初心者。	
	7) 訓練すべき言語 (英語) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 我が国の草の根無償資金協力による機材供与 (2001年)			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験5年程度		
生活	生活環境：気候 (熱帯雨林) 乾期 5月~8月 雨期 11月~3月)・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (34万 人)・日用品：価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☒普通 □欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年1月20日

調査者名：岩田章一調整員

要請番号 (122 - 02 - 0 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ジョルダン	(日本語) 木工 (職種コード 211)	○新規 ●交替	15 1 年度 次隊 以降	
	(現地公用語) Carpentry	2 代目		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会開発省 (現地公用語) Ministry of Social Development			
	2) 勤務先名 (日本語) 職業訓練リハビリテーションセンター (現地公用語) Rusaifa Vocational Rehabilitation Center			
	3) 勤務先住所 主要都市 (アンマン) から 30 Km ルサイファ 交通手段 (バス) で 0.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 障害者に対し、職業訓練及びリハビリテーションを行うために1973年に設立された社会開発省直轄のセンターである。男性には、自動車整備・溶接・自動車塗装・室内装飾(主に椅子の外装)・洋裁・靴製作・織物・製本等のコースがある。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 当訓練センターの中では活発な部門である。同僚となるインストラクターは技術的にはしっかりしているが、細かい仕上げ部分での改善が必要である。また、木工機械も新規機材(02.3月)になり機械のメンテナンス、手工具のメンテナンスなどの技術も含めトータルに行える人材が必要である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 主に本棚や机、ベッド枠などの製作指導をしている。隊員は同僚インストラクター及び生徒に対し、製作指導を行う。予算が十分でないため単に授業のために材料を使用することは困難であり、展示会用、あるいは受注生産が主となる。また、障害者が将来職を得ることが目的であり、一般の職業訓練校以上に理論より実習が重要視される。上記の作品価値を高めるため、仕上げなど細部に対する製作指導及び機械のメンテナンスの指導が望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 丸のこ盤、帯のこ盤、手押し鉋、自動鉋、ボール盤、ルーター、電気ドリル、角のみ盤、旋盤など			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 40代と30代の2名 (当校にて指導経験は長い。)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 14~20歳の男性で軽度の知的障害者及び聾啞者	
	7) 訓練すべき言語 (アラビア) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JICAの無償資金援助で機材提供有り。社会開発省へは現在JOCV5名が派遣されている。			
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 男性 実務経験			
生活 生活環境：気候 (地中海式気候) 乾期 4月~11月 雨期 12月~3月 ・気温 (15℃位) 任地の人口 (約200万人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年4月16日
調査者名：太刀川良一

要請番号 (205 - 02 - 0 - 08)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ボツワナ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Carpentry	1 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Ministry of Education, Department of Vocational Education & Training		
	2) 勤務先名 (日本語) パラベ技能講習校 (現地公用語) Palapye Brigades Development Trust		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ハボロネ) から 350 Km パラベ 交通手段 (乗合バス) で 4 時間		
	4) 事業内容及び予算 域コミュニティが主体となって青少年の職業教育を行う技能講習学校の一つ。木工、自動車、ブロック建築科等があり、各科収益部門を運営しながらOn The Job Trainingで生徒を指導している。政府から人件費の補填を受けているが、管理運営費は自らのワークショップを活用して捻出しなければならない。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ボツワナではどの職業分野も慢性的講師不足に悩まされており、それだけに優秀な講師を確保するのは至難の業である。隊員を通して日本の製作方法や指導法に触れ、この国の諸産業を将来支えるであろう優秀な若い人材を育成するために、隊員派遣が求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工科相談員 (現地公用語) Adviser		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工科は収益部門と教育部門に分かれるが、隊員は主に収益部門で修理作業に携わりながら、その作業を通して生徒に実習指導する。木工製作全般における基礎的な技術を基に、より能率的な製作方法や指導方法についてアドバイスする。製品価格表の設定等、木工科のマネージメント全般に関する助言も期待されている他、場合によっては座学を受け持つこともある。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的木工製作機械、工具		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒は中学卒だが、学力は低い。16~25歳ぐらい。	
7) 訓練すべき言語 (英) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験		
生活	生活環境：気候 (サバンナ) 乾期 5月~10月 雨期 11月~4月) ・気温 (°C位) 任地の人口 (人) ・日用品：価格 (☑高い □普通 □安い)、品質 (□良い ☑普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☑普通 □欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年4月16日

調査者名：太刀川良一

要請番号 (205 - 02 - 0 - 09)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ボツワナ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Carpentry	1 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Ministry of Education, Department of Vocational Education & Training		
	2) 勤務先名 (日本語) ゼンシャンベ技能講習校 (現地公用語) Zwenshambe Brigades Development Trust		
	3) 勤務先住所 主要都市 (フランシスタウン) から 100 Km ゼンシャンベ 交通手段 (乗合バス) で 1.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 地域コミュニティが主体となって青少年の職業教育を行う技能講習学校の一つ。木工、自動車、ブロック建築科等があり、各科収益部門を運営しながらOn The Job Trainingで生徒を指導している。政府から人件費の補填を受けているが、管理運営費は自らのワークショップを活用して捻出しなければならない。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ボツワナではどの職業分野も慢性的講師不足に悩まされており、それだけに優秀な講師を確保するのは至難の業である。隊員を通して日本の製作方法や指導法に触れ、この国の諸産業を将来支えるであろう優秀な若い人材を育成するために、隊員派遣が求められている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工科相談員 (現地公用語) Adviser		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工科は収益部門と教育部門に分かれるが、隊員は主に収益部門で修理作業に携わりながら、その作業を通して生徒に実習指導する。木工製作全般における基礎的な技術を基に、より能率的な製作方法や指導方法についてアドバイスする。製品価格表の設定等、木工科のマネジメント全般に関する助言も期待されている他、場合によっては座学を受け持つこともある。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的木工製作機械、工具		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒は中学卒だが、学力は低い。16~25歳ぐらい。
	7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験		
生活	生活環境：気候 (サバンナ) 乾期 5月~10月 雨期 11月~4月) ・気温 (℃位) 任地の人口 (人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (221 - 02 - 0 - 03)

記入日：平成14年4月25日
調査者名：児島 盛之 調整員

国名	職種名	区分	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 木工 (現地公用語) Carpentry (職種コード 211)	●新規 ○交替 1代目	15 1 年度 次隊 以降
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) エチオピア観光通商公社 (現地公用語) Ethiopian Tourist Trading Enterprise / Prime Minister's Office		
	2) 勤務先名 (日本語) 工芸品製作販売センター (現地公用語) Productivity Improvement Center		
	3) 勤務先住所 主要都市 (アディスアベバ) から Km アディスアベバ 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 同公社は、国内の自然資源及び伝統的工芸品などを調査し、当国に適した観光土産物の製作及び販売を主とした事業を行っている。製作している商品は、木工製品、竹細工、アクセサリ、陶器、人形、織物、刺繍、絵画、シルクスクリーンなど多岐にわたっている。年間予算は約20万ブル (約2.5万US\$)。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同公社には、現在は陶磁器、市場調査、デザインの3隊員が活動しており、また、数年前までは竹工芸等の分野で隊員を派遣し、多くの工芸品製作に協力してきた。今後は、消費者のニーズに応えるために、製品の質の向上が求められている。そこで、総合的に技術指導等を行える人材を必要としている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Joinery section Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・スタッフの技術向上 ・製品の質の向上及び製品開発 (机、椅子、タンスなどの家具全般) ・木工機械の操作及び安全管理指導等 以上を中心に活動を行う。そのために、応用力のある木材加工技術と知識を持った人材が求められている。また、将来的には地方の木工職人にも、同公社スタッフが得た技術を伝えられるようにする。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Wood Lathe, Circular Saw, Chiesel Mortise, Wood Shaper, Surface - Planner 等、一般的な木工機械はひと通り揃っている。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名 (専門学校卒、経験10年、木工部門責任者、37歳)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 木工職人 (実務経験10~20年有り)
7) 訓練すべき言語 (英) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在、協力隊員3名 (12/2陶磁器、13/1市場調査、13/3デザイン) が活動している。			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒 実務経験6年		
生活	生活環境：気候 (良好) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 (15 ℃位) 任地の人口 (約300万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年2月20日

調査者名：工藤 幸男

要請番号 (283 - 02 - 0 - 11)

国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期	
ザンビア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	○新 規 ●交 替	15 1 年度 次隊 以降	
	(現地公用語) Carpentry	4 代目		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 科学技術職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Science and Technology			
	2) 勤務先名 (日本語) ルクル職業訓練センター (現地公用語) Lukulu Training Centre			
	3) 勤務先住所 主要都市 (カオマ) から 150 Km 西部州ルクル 交通手段 (車) で 5 時間			
	4) 事業内容及び予算 94年に設立したアイルランド系NGO「クリスチャンブラザーズ」が主幹で運営されている離学者救済の職業訓練校で、木工・陶芸・婦人子供服・自動車整備の4つのコースを持ち、2年の訓練後に国家技術検定試験を受け技能資格の取得を目標としている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ザンビア国内での技術指導教官の絶対数の不足があり、同訓練校では隊員の協力を必要としている。現在、卒業生から技術指導員を育成中であるが、完全に技術習得し、生徒に指導できるまでの期間を要請されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工技術指導教官 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ①基本的な家具 (机・椅子・ベット等) の製作を手工具のみで実演しながら指導できること。②実習と共に基本的な製図・木に関する理論・算数を生徒の能力に応じて指導できること。③カウンターパートの技術指導。④生徒達が国家技術検定試験を受験できるまでシラバスに沿って指導する。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 英国式の木工手工具、昇降盤、電気カンナ、電気ドリル、ジグソー、グラインダー、木工施盤			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同校卒業生1名 技術指導員 指導3年		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 18~40歳までの初心者 基本的な家具が製作できる程度	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV (陶磁器) が活動中。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験		
生活	生活環境：気候 (サバンナ) 乾期 4月~11月 雨期 12月~3月 ・気温 (5~35 ℃位) 任地の人口 (5万 人) ・日用品：価格 (☑高い □普通 □安い)、品質 (□良い □普通 ☑悪い) 物資 (□豊富 □普通 ☑欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年6月10日

調査者名：市川勝洋調整員

要請番号 (371 - 02 - 1 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
セント・ル シア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替 1代目	15 1 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) Woodwork Teacher		

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Humen Resource Development, Youth & Sports
	2) 勤務先名 (日本語) 第7教育区内小学校 (現地公用語) Pilot Primary School selected in Educational District 7
	3) 勤務先住所 主要都市 (ショゼール) から Km 交通手段 (ミニバス) で 0.25 時間
	4) 事業内容及び予算 地方の教育機関を統括する教育省の出先機関。小学校教育の予算はEC\$500,000 (2002/2003予算年度、US\$1=約EC\$2.7)。教員の給与、紙などの最低必要な教材の提供は教育省が行っている。しかし、学校が独自に使える予算は同省からは送られてこない。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 学校施設の不足・未整備から、中等教育機関進学率が現在約50%である。進学できなかった生徒 (11~12歳) の多くが就学意欲を持たぬまま小学校や高等小学校に在籍する。教育省はそうした生徒に職業訓練をし、自立を促す計画をしている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工教諭 (現地公用語) Carpentry	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 小学生 (8~15歳) に木工を指導する。小学生用の簡単な作品から、自立のための商品の作成に協力する。隊員は、基礎的な製図や木材に関する知識、木工具や木工機械に関する使い方の指導に協力する。また、こうした電動工具の安全な使用を監督、指導する。進学できなかった小学生の多くが就学意欲を持たぬまま在籍し、また生徒の荒れも見られる中で、彼等に技術を身に付け、やりがいと自立を促すよう指導することが期待されている。困難な条件の中柔軟に対応できる人が望まれる。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的木工機械 (ハンド・ドリル、電動やすり、ジグソー、穴あけ機、ハンドソー、テーブルソー) の他、手加工用大工用具	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 巡回予定校4校のうち1校の技術科教諭 Mr. Gilbert Issac 有資格教員 50代	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 児童：8~16歳 教員
7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 巡回予定校のうち2校で米国平和部隊 (木工隊員) が99年~01年まで活動。協力隊 (13/1小学校教諭)		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒
----	-----------------------------------

生活	生活環境：気候 (高温多湿) 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月 ・気温 (32 ℃位) 任地の人口 (1千 人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年1月23日
調査者名：

要請番号 (379 - 02 - 0 - 10)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ヴェネズエ ラ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替	15 2 年度 次隊 以降
	(現地公用語) CARPINTERIA	1 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 企画開発省 (現地公用語) MINISTERIO DE PLANIFICACION Y DESARROLLO		
	2) 勤務先名 (日本語) アンゴストゥラ能力開発財団 (現地公用語) FUNDACION PARA LA CAPACITACION INTEGRAL ANGOSTURA		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ボリーバル市) から 0 Km ボリーバル州ボリーバル市 交通手段 (バス) で 0 時間		
	4) 事業内容及び予算 同財団は、地元若年層の能力開発を目的とするNGOである。同財団はボリーバル州政府とスペイン政府の支援を受けて1991年に設立され、農園、大工、電気工事等に係る職業訓練を実施している。この他、財団の収入源を多角化する目的で、レストランやアイスクリーム店等も営んでいる。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) これまで財団は10年以上にわたって、地元青少年を対象とした職業訓練に取り組んできた。この中でも、家具づくりに係る木工は最も力を入れてきた分野である。例えば、2001年においては約40名が同財団の木工研修コースを修了している。2002年においても約500時間5か月間のコースを2回行なう (各回の受講者数は22名)。今後とも同財団の木工研修を継続・発展させるために、本件隊員要請がなされた。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) ASESOR TECNICO		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は財団の所有する工房 (ボリーバル市街地内：同財団本部事務所より徒歩10分) で勤務し、ベッド、棚、机、椅子等の家具製造に係る木工研修の質の向上を目的として、加工技術及び木工機械 (電動ノコギリ、ドリル等) の保守管理の分野で現地人講師を補佐する。隊員にはスペイン語が慣れた段階で、自らインストラクターとして地元青年に接することが求められる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手動式電動のこぎり (円盤型)、テーブル式電動ノコギリ (円盤型)、ドリル、木材 (針葉樹及び南方系広葉樹)、バンド固定器、手工具 (金槌等) など		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 財団の木工担当講師 (約40歳)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 木工を初めて学ぶ青少年	
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) スペイン政府や米国の汎米財団 (IAF) の資金協力を受けた経緯を有する。			
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験 2 年程度		
生 活	生活環境：気候 (熱帯性気候) 乾期 12 月～ 3 月 雨期 4 月～ 11 月) ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (約35万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年1月30日

調査者名：清水直樹

要請番号 (413 - 02 - 0 - 05)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
パプア・ニューギニ	(日本語) 木工 (現地公用語) Carpentry (職種コード 211)	●新規 ○交替 1 代目	15 1 年度 次隊 以降

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Department of Education
	2) 勤務先名 (日本語) マダン工科短期大学 (現地公用語) Madang Technical College
	3) 勤務先住所 主要都市 (マダン市内) から 0.0 Km マダン州マダン市 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 当国内に4校ある工科短期大学のひとつ。木工科、板金科、塗装科、鉛管加工科などがある。生徒数約150名、教員数約30名。年間予算約500,000キナ (約2000万円)

要請概要	1) 要請理由 (目的) 国内の工科大学の統廃合が実施された後、同校は木工・家具製作の分野を担当することとなった。現在、家具製作の課程において、製図からの一貫した基礎を固めるために、精通した人材が求められている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 教師 (現地公用語) Teacher	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 全生徒数150名の工科短期大学で、家具製作科 (生徒数30名) の授業を受け持つ。製図から製作までの実習を通し、生徒に家具製作の知識、技術を伝え、指導していく。家具製作の幅広い知識が必要とされる。また、同校では製作した家具の販売も行っている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 昇降盤、プレーナー、手押し鉋、旋盤、ボール盤、クロスカッター、ルーター、ジグソー他、手工具一式。	
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) カウンターパート Mr.Roman Nava (55才) Head of Department	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 日本の高校卒業程度。
	7) 訓練すべき言語 (*英語、ビジン) 語	
生活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) AusAID (オーストラリア) より1,850,000キナ (約7000万円) の資金援助。	

条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)
男性 実務経験5年

生活 生活環境：気候 (熱帯雨林気候) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月) ・気温 (28-35℃位)
任地の人口 (州36万人) ・日用品：価格 (□高い □普通 □安い)、品質 (□良い □普通 □悪い)
物資 (□豊富 □普通 □欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (043 - 02 - 0 - 02)

記入日：平成14年2月6日
調査者名：川本晃子調整員

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
パキスタン	(日本語) 皮革工芸 (職種コード 213)	●新規 ○交替 1代目	15 1 年度次隊 以降	
	(現地公用語) Leather Craft			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 特別教育省 (現地公用語) Ministry of Women Development, Social Welfare and Special Education			
	2) 勤務先名 (日本語) 国立身障者職業訓練センター (現地公用語) National Training Center for Special Persons			
	3) 勤務先住所 主要都市 () から Km イスラマバード 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 1986年に設立された障害者用職業訓練センターで知的障害、身体障害、視覚障害そして聴覚障害を持つ生徒を対象にコンピュータ、手芸、編み物、工芸、電気、溶接をはじめ11のコースを開催している。全生徒数130名、教師7名。年間予算55万円			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 特別教育省からの指示で上記の11の訓練コースを見直しており、皮革工芸コースを新設することになったが人材不足で講師がないため隊員要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Senior Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 -皮革工芸クラスの新規立ち上げ、コースのカリキュラム (コースワーク内容作成) 作成等 -初心者である生徒に道具の取り扱いから皮革工芸技術の基礎を教え将来的には販売に結びつく作品を製作できるように指導する。 -障害を持った生徒に教えるので忍耐力が必要である。 (受け入れる生徒の障害の程度については配属先と検討する)			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 現在なし。コース開催時に必要な道具はPTAを通じて少しずつ購入していく予定である。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 隊員派遣決定時にアシスタントを確保する予定。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒15歳から25歳初心者 障害あり	
	7) 訓練すべき言語 (ウルドウ) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊 竹工芸隊員95年~98年、98年~01年、家政隊員95年~97年			
	条件 学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (半乾燥地帯) 乾期 10月~6月 雨期 7月~9月 ・気温 (0~48℃位) 任地の人口 (53万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：？

調査者名：

要請番号 (221 - 02 - 0 - 01)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 皮革工芸 (現地公用語) (職種コード 213)	●新規 ○交替 1 代目	15 1 年度 次隊 以降
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) アディスアベバ市役所 (現地公用語) Addis Ababa City Government		
	2) 勤務先名 (日本語) 生産性向上センター (現地公用語) Productivity Improvement Center		
	3) 勤務先住所 主要都市 () から Km アディスアベバ 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 同センターは国営及び民間企業の生産性向上を目的に、技術相談、技能テスト、現場技術者の技能向上のためのトレーニングなどを行っている。現在、技術訓練は自動車整備、電気機器修理、建築施工、木工、皮革加工など9分野において短・中期(2週間～4カ月)約40コースが実施されている。職員数は約70名。		
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 皮革加工部門では講師1名が皮革縫製(靴、小物など)、装飾加工、靴のデザイン・パターン作成等に関連した4つのコースを担当している。要請理由としては、講師不足を補うという面も否めないが、牛皮材料の豊富な当国において、製品の質を高めるために、技術者のグレードアップを図ることが第一の目的である。		
	2) 隊員の地位(日本語) 講師 (現地公用語) Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 研修内容としては主に靴と小物(バッグ、ベルト、サンダル、財布など)の製作技術を教えている。当国では皮革製品は多いものの、品質やデザインがまだ不十分であることから、隊員には特にデザイン、パターン作成、あるいは装飾加工技術の中から、いずれかひとつでも得意な分野があることが望まれる。なお、主な材料としては、センター内の施設でなめされた牛皮が用いられている。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一通りの手工具、皮革縫製用ミシン、製靴用機械は揃っている。		
条 件	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名。約20年の経験あり。 イタリアで6カ月間の技術研修に参加(1986年) 皮革加工部門主任、43歳。		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 コースの内容により、初心者から経験5～10年の者まで、技術レベルも様々。 年齢も20代から40代まで。		
	7) 訓練すべき言語 (英) 語		
生 活	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 現在、韓国のKOICAボランティア3名が他の部門で活動している。		
	条件 学歴、経験、資格、性別(受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験3年		
生活 生活環境：気候 (良好) 乾期 10月～5月 雨期 6月～9月 ・気温 (10~30℃位) 任地の人口 (約250万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月22日
調査者名：水谷 恭平

要請番号 (308 - 02 - 1 - 02)

国名	職 種 名	区 分	派遣希望時期
ベリーズ	(日本語) 皮革工芸 (現地公用語) Leather work (職種コード 213)	●新 規 ○交 替 1 代目	15 1 年度 次隊 以降
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports		
	2) 勤務先名 (日本語) カヨ職業訓練学校 (現地公用語) Cayo Center for Employment Training		
	3) 勤務先住所 サンイグナシオ・カヨ 主要都市 (サン イグナシオ) から 1.5 Km 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 1996年に設立。15歳以上の青年男女に1年間の職業訓練を行っている。木工科、建設・電気科、溶接科、自動車整備科、観光産業科、被服科があり選択制。約100名の生徒が在籍中。教員10名、スタッフ3名。年間予算規模、\$134,653USD。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) サンイグナシオは、ベリーズ西部地域の観光拠点となっており観光客の多いエリアである。被服科では、エリアの観光土産品の多様化を目指して、従来から手工芸品を作る実習・指導を行っている。被服科担当教員は、その実習内容を皮革を使った工芸品 (ベルト、パース、サンダルづくり) に拡大したいと考えており、教員自身はその経験がないために協力隊員の要請に至った。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 皮革工芸講師 (現地公用語) Leather Craft Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 被服コースの担当教員・生徒に対して、皮革工芸の基礎をゼロから指導することが求められる。被服科担当教員は、被服の製作・手芸品の製作に関しては十分な経験があるが、皮革工芸についての指導経験はまったくないので道具をそろえるところから始まる。現地で得られる物を利用しながら、皮革工芸に関する実習を教員と共に運営する。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 被服用のミシン		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 教員 10名 短大卒程度	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 Ms. Guadalupe Catelain 被服科担当教員 (縫製・手芸経験豊富)、短大卒	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) アイルランドボランティア1名、米国平和部隊1名		
条 件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒 実務経験		
生 活	生活環境：気候 (熱帯) 乾期 1月～4月 雨期 5月～11月・気温 (27 ℃位) 任地の人口 (12000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年1月20日

調査者名：岩田章一調整員

要請番号 (122 - 02 - 0 - 03)

国名	職種名	区分	派遣希望時期	
ジョルダン	(日本語) 貴金属装身具製作 (職種コード 215)	○新規 ●交替	15 1 年度 次隊 以降	
	(現地公用語) Jewelry Work	2 代目		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 労働省職業訓練協会 (現地公用語) Vocational Training Corporation(VTC)			
	2) 勤務先名 (日本語) ザルカ女子訓練校 (現地公用語) Zarka Training Center			
	3) 勤務先住所 主要都市 (アンマン) から 約30 Km ザルカ 交通手段 (バス) で 1 時間			
	4) 事業内容及び予算 職業訓練協会 (VTC) は、職業技術向上、雇用促進を目的に労働省管轄のもと1976年に設立された。各学校により様々なコースがあり、生徒の技術向上を行っている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 当該産業の状況は良いとは言えないが、金細工を花嫁に贈る習慣があるため、ジュエリーに対する意識は高い。しかし昔ながらの、叩く・伸ばす・曲げるの方法でのジュエリー製作はデザインの幅を広げることはない。現場ではロストワックスでの原型作り等は行われていない、その技法を取り込んだキャストが目まぐるしく行われている。VTC側としては将来的にデザインから、ワックスでの原型製作を含むロストワックスのコースを作りたいと考えている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) アシスタント (現地公用語) Assistant			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 すでにある彫金コースのアシスト (彫金・キャスト全般を含む生徒への指導)、及びロストワックスコースのための人材育成。ジュエリー製作全般を知っていることが求められる。彫金に関しては強く、補助はさほど必要なく思われるが、デザイン・ハードワックスにおける原型製作等は全くされておらず、VTC側としてはここに重点をおいている。彫り・石留め等の技術があればなお良い。コピーを作ること一般的でインジェクションワックスを使う作業はよく行われている。ロストワックスの知識としてハードワックス・インジェクションワックスから、キャストまで幅広く知識を持っていることが望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 通常の彫金の製作ができる設備は揃っている。ロウ付け用のガスバーナーセット・ローラー・線引き板・型抜きプレス・電気炉・遠心鑄造機・インジェクションポット等。工具は、イタリアから輸入されたものが多い。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 男性・28歳。当校にて指導経験3年以上。しかし、デザイン・ワックス等についての知識に欠ける。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 中学卒業後の男女16～23歳の初心者。当校は女子校であるが、ジュエリーコースが1校しかないため、男子のコースも特別に設けている。	
	7) 訓練すべき言語 (アラビア) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 全国のVTCに協力隊員3名、シニアボランティア5名が配置。その他、資金援助も各ドナーからある。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験3年		
生活	生活環境：気候 (地中海式気候) 乾期 4月～11月 雨期 12月～3月)・気温 (15℃位) 任地の人口 (約50万人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月16日

調査者名：串間武志

要請番号 (273 - 02 - 1 - 05)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 自動車板金 (職種コード 221)	○新規 ●交替	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Automobile Body Work	3 代目	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 労働青年開発省 (現地公用語) Ministry of Labor & Youth Development		
	2) 勤務先名 (日本語) タンガ職業訓練センター (現地公用語) Tanga Regional Vocational Training and Service Center		
	3) 勤務先住所 主要都市 (タンガ) から 3 Km タンガ 交通手段 (バス) で 0.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 1976年に設立された職業教育訓練公団 (Vocational Education and Training Authority) 傘下の職業訓練学校である。訓練期間は1年間あるいは2年間で、生徒数500名、常勤講師数26名、男女共学で寮生約250名。指導コースは電気科、配管、洋裁、機械、木工、自動車、溶接等14科。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 自動車科には、整備コース (2年制)、電装コース (1年制)、板金コース (1年制) の3コースがあり、常勤講師として隊員のほかに2名、非常勤3名いるが、現在のところ隊員以外に板金コースを担当できる教師は育っていない。板金コースは1999年7月から新たに始まったコースであり、タンガ周辺では唯一の板金コースである。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 自動車板金講師 (現地公用語) Panel Beating Instructor		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 自動車板金コースの生徒27名を対象に、週28コマ (座学4コマ、実技24コマ) の授業を担当する。手作業によるパネル修正、溶接、パテ埋め、サンディング、塗装等の一連の作業を同僚及び生徒に指導する。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気溶接機1台、ガス溶接機等。		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Mtwana (自動車科主任講師) Mr. George (職人) 40歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 18~25歳の生徒及び同僚、職人
	7) 訓練すべき言語 (英*、又はスワヒリ) 語		
生活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員 (13-3 電子機器) 活動中。		
	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験3年程度		
生活	生活環境：気候 (海岸性気候) 乾期 5月~11月 雨期 12月~4月 ・気温 (20~32℃位) 任地の人口 (20万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月29日

調査者名：中村範之調整員

要請番号 (031 - 02 - 1 - 05)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
マレーシア	(日本語) 溶接 (職種コード 240)	●新規 ○交替	15 1 年度 次隊 絶対
	(現地公用語) WELDING	1 代目	
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) NGO		
	2) 勤務先名 (日本語) モンフォート職業訓練校 (現地公用語) MONFORT YOUTH TRAINING CENTRE		
	3) 勤務先住所 主要都市 (コタキナバル市) から Km サバ州コタキナバル市 交通手段 () で 時間		
	4) 事業内容及び予算 1999年にミッション系団体によって設立された職業訓練校。16~19歳の貧困家庭出身の青少年を対象として男子用の自動車整備科、溶接科、木工科、女子用の秘書科がある。修業年限は2年間で総生徒数は約70名。総職員数は21名で年間の運営予算は約500,000リングギット (1US\$=3.77リングギット)。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同訓練校の溶接科には約15名の生徒が在籍し、修業年限2年間の訓練を受けている。基本的な溶接技術は習得できるものの、高品質の製品の製作技術の習得には至っていない。生徒の就労機会の拡大のためにもより完成度の高い製品を製作できる溶接技術の指導及びカリキュラムの作成に対する協力ができる人材が求められて本要請となった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 (現地公用語) INSTRUCTOR		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1. 溶接科において生徒に対する直接指導を通じて、より完成度の高い製品をつくらることができる溶接技術全般についてのアドバイスをを行う。 2. 溶接機械の安全な操作方法の指導をはじめとする安全な実習環境整備のためのアドバイスをを行う。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 溶接機6台 (電気溶接機4台、TIG溶接機1台、炭酸ガスアーク溶接機1台)、穿孔機1台、パイプベンダー1台、溶材加熱用オープン1台など。 その他、保護具、ハンマー等の一通りの工具は揃っている。		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 溶接科で1名の指導員がいるが、約3年間の指導経験はあるが、専門的な知識は持っていない。		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 16~19歳の男子生徒で、溶接については初心者。		
生活	7) 訓練すべき言語 (英語) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験3年程度		
生活	生活環境：気候 (熱帯雨林) 乾期 5月~8月 雨期 11月~3月) ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (34万 人) ・日用品：価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☒普通 □欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (334 - 02 - 1 - 07)

記入日：平成14年7月29日
調査者名：佐藤文治、寺畑由紀

国名	職種名	区分	派遣希望時期
エル・サル ヴァドル	(日本語) 染色 (職種コード 263) (現地公用語) TINTURA	○新規 ●交替 3 代目	15 1 年度 次隊 以降
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化芸術審議会 (現地公用語) CONSEJO NACIONAL PARA LA CULTURA Y EL ARTE (CONCULTURA)		
	2) 勤務先名 (日本語) カサブランカ遺跡公園 (現地公用語) PARQUE ARQUEOLOGICO CASA BLANCA		
	3) 勤務先住所 主要都市 (サン・サルヴァドル) から 80 Km サンタ・アナ県チャルチュアバ市 交通手段 (バス) で 1.5 時間		
	4) 事業内容及び予算 文化芸術審議会は教育省の外郭団体として、同国の文化、芸術の普及、振興とともに保護を計る。傘下には、博物館、美術館、劇場、各地方の文化会館、交響楽団、合唱団等がある。2002年の年間予算は12,312,000米ドルである。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同国は17~19世紀において、世界有数の藍の生産地であったが、科学染料の発見と普及に伴い生産量が激減した。しかし、現在の環境保護への世界的な動きに伴い政府はその復活を望み、同審議会の中に「藍復興プロジェクト」を設置。最近では藍農家も増え、輸出するまでになっているが、工芸品としての藍染製品の普及は未だ規模が小さくその人材養成が望まれる。カサブランカ遺跡公園では、すでに日本大使館の草の根無償援助による人類学博物館が2002年末には完成予定であり、その一部は藍染工房となる予定である。同工房では、藍染工芸品の展示や藍染技術の研修会等を行う予定である。藍染技術の移転のためには、同国には人材が無く、継続して染色隊員が必要となる。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 調査研究課の技術員 (現地公用語) INVESTIGADOR		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 藍染を前提とした染色技術、絞り染、ろうけつ染、型染の技術は必須。藍染料抽出の知識があることが望ましい。これらの技術を生かして、1) 工房での初心者あるいはプロへの染色指導、2) 工芸品となりうる製品の開発が業務の中心となる。さらに他の天然染料の開発、染色技術の指導にも携わる。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 染色用具一式。現在日本大使館の草の根無償援助により、遺跡公園内に藍染工房が博物館の一部として完成間近である。完成後は、同工房での研修会の実施を中心とした染技術移転が期待される。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) LORENZO AMAYA (国立大学社会心理学科卒業プロジェクトの担当者として経験8年調査研究課職員、60歳)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初心者及び藍染の簡単な知識を有する者	
		7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) グアテマラ在住の染色専門家が各地で講座を開催予定 (02.08.05~03.01.31)。藍生産農家の普及にはドイツのGTZが深く関わっている。		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 染色経験2年程度 指導経験		
生活	生活環境：気候 (熱帯夏雨気候) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月 ・気温 (20~35℃位) 任地の人口 (3万5千人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年6月17日

調査者名：岸 隆司

要請番号 (507 - 02 - 1 - 02)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) 染色 (職種コード 263)	●新規 ○交替	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Dyeing	1 代目	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化省 (現地公用語) Ministry of culture		
	2) 勤務先名 (日本語) エタル野外民俗博物館 (現地公用語) Open-air ethnographic museum "Etar"		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ソフィア) から 225 Km ガプロヴォ 交通手段 (バス) で 3 時間		
	4) 事業内容及び予算 ブルガリアの伝統工芸を守るため1960年設立された野外民俗博物館。18-19世紀の街並みを復元保存したテーマパーク内で当時の生活・習慣・儀礼等を再現している。特に職人街は陶器、木工、織物、銀・銅細工、民族楽器、皮工芸、山羊織り物、アイコンを実演販売しており観光客も多い。年間予算20万US\$。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) 博物館では当地で採取出来る植物を用いた「植物染め工房」を新設する計画が進んでいる。館員の一人がガプロヴォの染色隊員の講座で約1年間学び基礎的な行程はマスターした。しかし、素材の知識、化学的な理論等の基礎知識がさらに必要であるため、隊員の派遣が要請された。染色に関する新しい技法を取り入れることと、ブルガリアの伝統の保存・再現への協力を求めている。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 染色技師 (現地公用語) Master of dyeing		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 植物染色技術の指導、実演、成果作品の展示及び染色材料資料・データの収集を行う。 植物染料の取扱、理論、実技を熟知していることが求められる。 また、同博物館は多数の子供が来館することから、彼らへの体験講座開催も期待されている。手工芸作品に応用できる経験があるとなお望ましい。 なお、他の工房のように積極的に販売に関わる必要はない。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 植物染め工房用の部屋と展示用の部屋が用意されている。その他染色に必要な道具 (鍋・釜等) は一通り揃っている。植物染色の教科書として「Wild Colour」(英文：ジェニー・ディーン著) を所有している。		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 人数：1人 ディミトリナ・イリエヴァ 学歴：服飾専門学校卒業 経験：エタル博物館に30年間勤務 56歳 地位：染色技師		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 植物に関しては深い知識を有している。ガイタン刺繍 (民族衣装に施される毛糸のコード刺繍) の職人認定を受けた技術者		
生活	7) 訓練すべき言語 (ブルガリア*・英語) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒 実務経験2年程度		
生活	生活環境：気候 (明確な四季) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 (-10-40℃位) 任地の人口 (9万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年7月25日

調査者名：岸 隆司

要請番号 (507 - 02 - 1 - 03)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
ブルガリア	(日本語) 染色 (職種コード 263)	●新規 ○交替	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Dyeing	1 代目	
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化省 (現地公用語) Ministry of culture		
	2) 勤務先名 (日本語) チプロフツィ歴史博物館 (現地公用語) Museum of history, Chiprovtsi		
	3) 勤務先住所 チプロフツィ 主要都市 (ソフィア) から 200 Km 交通手段 (バス) で 4 時間		
	4) 事業内容及び予算 同市はブルガリア第一の絨毯 (キリム)、壁掛け用織物の産地である。配属先の博物館は同市の歴史を紹介するとともに、伝統産業の保存・振興に取り組んでいる。年間予算は23,930レヴァ (約12,000US\$)。		
要請概要	1) 要請理由 (目的) かつては中学校に絨毯製作者養成のための特別コースが設けられ、ブルガリア全土から青少年がその技術を学びに来ていた。しかし、現在そのコースは廃止され、同中学校の自由選択授業でゴブラン織りと植物染色が行われているのみである。染色を中心とした伝統産業の保存と振興のため協力隊への要請が持ち上がった。		
	2) 隊員の地位 (日本語) 染色技師 (現地公用語) Textile Specialist		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 チプロフツィ歴史博物館は別館として民俗資料館内を管轄している。民俗資料館に「染色用植物園」をつくり、植物の管理、染色方法の研究、デモンストレーション、染色教室の開催などを行う。また、同市内の中学校化学教師が植物染めに詳しく、学校で授業を行っているため効果的授業運営に協力することが求められる。さらに、彼を中心に進められている「自然染料」という書籍をまとめるため植物を近隣の山から採集・栽培に携わる。染色の材料となる植物に関する知識が必要である。村興しの活動である。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鍋、釜		
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 博物館員 3名：歴史学者、通訳		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 博物館員、中学生		
生活	7) 訓練すべき言語 (ブルガリア) 語		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし		
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 専門学校卒 実務経験 2 年程度		
生活	生活環境：気候 (明確な四季) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 (-10-40-℃位) 任地の人口 (3,000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏)		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成14年8月9日
調査者名：渡辺 英晴

要請番号 (055 - 02 - 1 - 10)

国名	職種名	区分	派遣希望時期
タイ	(日本語) 小型造船 (職種コード 290)	●新規 ○交替	15 1 年度 次隊 以降
	(現地公用語) Shipbuilding	1 代目	
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 職業教育局 (現地公用語) Ministry of Education, Department of Vocational Education		
	2) 勤務先名 (日本語) 臨海産業高専 (現地公用語) Nakhon Sri Thammarat Seaboard Industrial College		
	3) 勤務先住所 主要都市 (ナコンシタマラート) から 30 Km ナコンシタマラート県 交通手段 (バス) で 0.8 時間		
	4) 事業内容及び予算 同校は広く船舶に関わる高い技術を有する人材を養成するために1995年創立された。アユタヤ、ノンカイに続く3番目の臨海産業高専。船舶に関わる8つの学科を有し、学生総数1200人、うち造船学科は約100人。3年間のサーティフィケート、その後2年間のディプロマ・コースを持つ。年間総予算1600万バーツ。		
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 創立直後からOECFローンにより、機材、設備等の導入を順次進めてきたが、97年の経済危機等の影響を受け、スタッフの質・量ともに不十分。その結果、導入された機材・設備等が有効に活用されていない状態にある。そこで適切な技術を持つ協力隊員の支援を得て、機材・設備を有効活用し、教師のレベルアップ、指導技術・内容の向上を進めるとともに、そうした技術の定着を図る。		
	2) 隊員の地位 (日本語) Advisor/Teacher (現地公用語) アドバイザー/教師		
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員に期待する主たる活動は以下3つの設備・機器等の有効活用法とその定着。1) 水流実験機は現在でも基本的操作、実験はできるが、実験データを解析し実際の船体設計に活用するレベルには達していない。有効活用して船体設計に役立てたい。2) 船体設計ソフト (CAD) は現在、学生に使用法を教授しているが、基礎的な使用方法教授に止まり、担当教師も十分に自信が持てない状況にある。当該ソフトを有効活用し、特に燃費の向上等を目指し、船体設計を行いたい。3) 船体上部構造の確認用に風洞実験機もあるが活用されていない。活用して上部構造設計に役立てたい。その他、状況に応じて対応可能な協力を行う可能性もある。		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水流実験機、風洞実験機、船体設計ソフトウェア (CAD、商品名：First Ship)、PC、NC工作機、他。		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr Prawate (アシスタント・ディレクター 40代、石川島播磨での造船に関する研修経験あり) Mr Chatchai (29歳、造船ディプロマ、溶接学士)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同僚教師 学生 (17~22歳)	
7) 訓練すべき言語 (タイ) 語			
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入) 高専卒 実務経験3年程度		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 12月~4月 雨期 5月~11月) ・気温 (15~35℃位) 任地の人口 (152万人) ・日用品：価格 (□高い ☒普通 □安い)、品質 (□良い ☒普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☒普通 □欠乏)		

JICA

